

網走市学校施設等改修計画



令和6年3月

網走市教育委員会

目次

1. 網走市学校施設等改修計画の背景・目的等	1
1-1 計画策定の背景と目的	1
1-2 計画期間	1
1-3 対象施設	1
1-4 上位計画・関連計画の整理	5
① 第6期網走市総合計画（2018（平成30）年3月策定）	5
② 網走市公共施設等総合管理計画（2016（平成28）年11月策定）	6
③ 第2次網走市学校教育計画（2019（平成31）年3月策定）	8
2. 本市を取り巻く状況	9
2-1 網走市の人口動向	9
2-2 網走市の財政状況	10
3. 学校施設等の立地状況	11
3-1 学校施設の立地状況	11
3-2 通学区域の状況	14
3-3 児童生徒数の推移	16
① 小学校	16
② 中学校	22
3-4 児童生徒数の将来の見通し	26
① 推計方法	26
② 推計結果	27
3-5 学校施設等の現状	28
3-6 学校施設関連経費の推移	32
① 小中学校	32
② 学校給食施設	36
③ 教職員住宅	39
4. 学校施設等整備の基本的な方針等	41
4-1 学校施設等整備の基本的方針	41
4-2 目標使用年数、改修周期の設定	41
① 目標使用年数の設定	41
② 改修周期の設定	41
5. 学校施設等整備の実施計画	43
5-1 改修等の優先順位と実施計画	43
① ライフサイクルコストの算出	43
② 改修等の優先順位	43
③ 改修等の実施計画	44

6. 学校施設等改修計画の継続的運用方針	49
6-1 情報基盤の整備と活用	49
6-2 推進体制	49
6-3 フォローアップ	49
6-4 今後の課題	50

1. 網走市学校施設等改修計画の背景・目的等

1-1 計画策定の背景と目的

国では、2013（平成 25）年に「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、地方公共団体において、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取組の方向性を明らかにし、整備の基本的な方針等と定めた計画を策定することが求められ、本市においては 2016（平成 28）年 11 月に「網走市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定しました。

本市の学校施設等は、高度経済成長期以降に多く建設され、半数以上の施設が建設から 30 年以上経過し、老朽化・機能低下が進行しています。

「網走市学校施設等改修計画（以下「本計画」という。）」は、本市が現在保有する学校施設等を対象に、施設の現状を調査し、総合管理計画に基づき、既存施設を維持する場合における改修・長寿命化や維持管理等のトータルコスト縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設等に求められる機能・性能を確保するための長期的な視点から策定するものとします。

一方、人口減少・少子高齢化が進展により、児童生徒数の減少が見込まれることから、本計画を踏まえながら、子どもたちにとって、より望ましい教育環境の充実など、多角的・多面的な視点を持ち、本市における学校施設等の在り方について総合的な検討を進めていくこととします。

1-2 計画期間

計画期間は、2024（令和 6）年度～2053（令和 35）年度までの 30 年間とします。

ただし、社会情勢の変化や財政状況などを踏まえ必要に応じて見直しを行うこととします。

1-3 対象施設

本計画の対象は、網走市立小学校 9 校、中学校 6 校、学校給食施設 6 施設、教職員住宅 37 施設を対象とします。なお、呼人小学校と呼人中学校は建物としては 1 つであることから、下表での No. を呼人小学校は 4、呼人中学校は 4 とします。

表-1 計画の対象とする学校施設

No.	学校名称	建築年	児童生徒数	学級数
1	網走小学校	1976（昭和 51）年	250	15（5）
2	中央小学校	2001（平成 13）年	172	11（5）
3	西小学校	1974（昭和 49）年	114	10（4）
4	呼人小学校	1996（平成 8）年	11	3（1）
5	南小学校	1974（昭和 49）年	244	18（8）
6	潮見小学校	1980（昭和 55）年	439	25（10）
7	東小学校	1985（昭和 60）年	59	10（4）
8	白鳥台小学校	2000（平成 12）年	47	4（0）
9	西が丘小学校	2003（平成 15）年	57	6（2）
10	第一中学校	1990（平成 2）年	233	10（3）
11	第二中学校	1987（昭和 62）年	161	11（5）
12	第三中学校	1976（昭和 51）年	276	13（5）
13	第四中学校	1986（昭和 61）年	61	5（2）
14	第五中学校	1992（平成 4）年	36	5（2）
4'	呼人中学校	1996（平成 8）年	16	4（2）

表-2 計画の対象とする学校給食施設

No.	名称	建築年	供給対象	
			学校数	児童生徒数
15	桂ヶ岡地区共同調理場	2013（平成 25）年	2	483
16	向陽ヶ丘地区共同調理場	2001（平成 13）年	2	333
17	西小学校調理場	1974（昭和 49）年	1	114
18	南地区共同調理場	1982（昭和 57）年	5	687
19	潮見地区共同調理場	1980（昭和 55）年	3	466
20	西部地区共同調理場	2003（平成 15）年	2	93

（注 1）：「児童生徒数」・「学級数」は令和 5 年 5 月 1 日現在の数値

（注 2）：「学級数」の（ ）は、特別支援学級の数で内数

表-3 計画の対象とする教職員住宅

No.	名称	建築年	構造	延床面積 (㎡)
21	網走小学校校長住宅	1988(昭和 63)年	木造	85
22	網走小学校教頭住宅	1988(昭和 63)年	木造	73
23	中央小学校校長住宅	1982(昭和 57)年	木造	84
24	中央小学校教頭住宅	1983(昭和 58)年	木造	73
25	西小学校校長住宅	1982(昭和 57)年	木造	84
26	西小学校教頭住宅	1983(昭和 58)年	木造	73
27	呼人小中学校校長住宅	1995(平成 7)年	木造	85
28	呼人小学校教頭住宅	1996(平成 8)年	木造	74
29	呼人中学校教頭住宅	1995(平成 7)年	木造	73
30	南小学校校長住宅	1986(昭和 61)年	木造	84
31	南小学校教頭住宅	1983(昭和 58)年	木造	73
32	潮見小学校校長住宅	2022(令和 4)年	木造	79
33	潮見小学校教頭住宅	2022(令和 4)年	木造	79
34	東小学校校長住宅	1984(昭和 59)年	木造	84
35	東小学校教頭住宅	1984(昭和 59)年	木造	73
36	白鳥台小学校校長住宅	2000(平成 12)年	木造	85
37	白鳥台小学校教頭住宅	2000(平成 12)年	木造	82
38	西が丘小学校校長住宅	1991(平成 3)年	木造	85
39	西が丘小学校教頭住宅	1998(平成 10)年	木造	82
40	第一中学校校長住宅	1981(昭和 56)年	木造	84
41	第一中学校教頭住宅	1990(平成 2)年	木造	73
42	第二中学校校長住宅	1988(昭和 63)年	木造	85
43	第二中学校教頭住宅	1987(昭和 62)年	木造	73
44	第三中学校校長住宅	1975(昭和 50)年	木造	79
45	第三中学校教頭住宅	1975(昭和 50)年	木造	60
46	第四中学校校長住宅	1985(昭和 60)年	木造	73
47	第四中学校教頭住宅	1981(昭和 56)年	木造	73
48	第五中学校校長住宅	1992(平成 4)年	木造	86
49	第五中学校教頭住宅	1992(平成 4)年	木造	73
50	向陽ヶ丘地区教員住宅 1 (2 戸)	1987(昭和 62)年	木造	139(69)

表-3 計画の対象とする教職員住宅（つづき）

No.	名称	建設年	構造	延床面積 (㎡)
51	向陽ヶ丘地区教員住宅 2 (4 戸)	1988(昭和 63)年	コンクリート ブロック造	263(65)
52	つくしヶ丘地区教員住宅 (4 戸)	1980(昭和 55)年	コンクリート ブロック造	274(68)
53	卯原内地区教員住宅 1 (4 戸)	1982(昭和 57)年	コンクリート ブロック造	274(68)
54	卯原内地区教員住宅 2 (4 戸)	1983(昭和 58)年	コンクリート ブロック造	274(68)
55	藻琴地区教員住宅 1 (4 戸)	1984(昭和 59)年	コンクリート ブロック造	283(70)
56	藻琴地区教員住宅 2 (4 戸)	1985(昭和 60)年	コンクリート ブロック造	283(70)
57	藻琴地区教員住宅 3 (2 戸)	1985(昭和 60)年	コンクリート ブロック造	137(66)

注1)「延床面積」の()は、1戸当たりの床面積

1-4 上位計画・関連計画の整理

① 第6期網走市総合計画（2018(平成30)年3月策定)

網走市総合計画は、長期的な展望に立ち、目指すまちの将来像やその実現に向けたまちづくりの方向を示し、分野別目標や取組の基本方針などを体系的にまとめた市の最上位計画です。

現在の総合計画では、本格的な人口減少・少子高齢化社会を迎え、地域経済の縮小や地域活力の喪失が懸念されるほか、経済のグローバル化の進展に伴う競争力の激化や、頻発する大規模な自然災害や環境問題の深刻化、公共施設等の老朽化問題など、さまざまな課題が顕在化している中であっても、課題を乗り越え、誰もが健康で幸せを感じることのできる、目指すべき「網走の姿」を実現するために、基本的な考え方や取り組みを示しています。

表-4 網走市総合計画の基本目標等

計画期間	平成30(2018)年度～平成39(2027)年度
目指す方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが暮らしやすいやさしいまちづくり ・まちの魅力を引き出す、創出する ・さまざまな連携、協働によるまちづくり ・時代の変化にも対応できる持続可能なまちづくり
将来像	豊かな自然に ひと・もの・まちが輝く健康都市 網走
将来像を実現するための5つの目標	目標1：一人ひとりを大切にするやさしいまち 目標2：豊かな自然と共生する安心なまち 目標3：ひとが集いにぎわいと活力を生むまち 目標4：豊かなひとを育むまち 目標5：ともに歩み、築く協働のまち

表-5 網走市総合計画の基本計画（学校施設の関連部分を抜粋）

目標2：豊かな自然と共生する安心なまち

関連項目	基本方針	施策の区分	施策の内容
防災・減災	災害を未然に防ぎ備える、災害に強い、安全・安心なまちを目指します。	①防災・減災に向けた環境整備	・災害に備えた公共施設等の整備の推進

表-5 網走市総合計画の基本計画（学校施設の関連部分を抜粋）（つづき）

目標4：豊かなひとを育むまち

関連項目	基本方針	施策の区分	施策の内容
学校教育	子どもたち一人ひとりの夢を大切にしながら、明日を拓く「生きる力」を育みます。	④健康で元気に生活できる体を育む	・学校給食の充実
学校づくり	地域全体で子どもたちを守り育てる学校づくりを目指します。	②地域と共に築く学校づくりのための支援体制の整備	・地域と共にある学校づくりの推進
		③子どもの学びを支える特色ある教育環境の整備	・特色ある学校づくりの推進 ・安全・安心な教育環境の整備、充実
スポーツ	誰もがスポーツに親しみ、心身ともに豊かなひとを育むとともに、スポーツによる交流人口の拡大を図るまちを目指します。	①スポーツ施設の整備、利用促進	・学校開放事業の促進

目標5：ともに歩み、築く協働のまち

関連項目	基本方針	施策の区分	施策の内容
行政運営	持続可能な財政運営と質の高い行政サービスの提供を目指します。	③公有財産の適正管理	・公共施設等の適正管理、配置、除却 ・安全安心な公共施設等の提供

② 網走市公共施設等総合管理計画（2016(平成28)年11月策定）

網走市公共施設等総合管理計画は、本市が保有する公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進にあたって、長期的な視点でその考え方の方向性、取り組むべき内容、推進体制など基本的な方針を定めたものです。

本市では、昭和40年代から50年代にかけて整備された公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっています。

公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新、統廃合、長寿命化、廃止などを計画的に行い、公共施設等の最適な配置を実現し、財政負担の軽減と平準化を図り、将来世代に大きな負担を強いることなく、持続可能な市民サービスの提供と安全で安心なまちづくりの実現を目指しています。

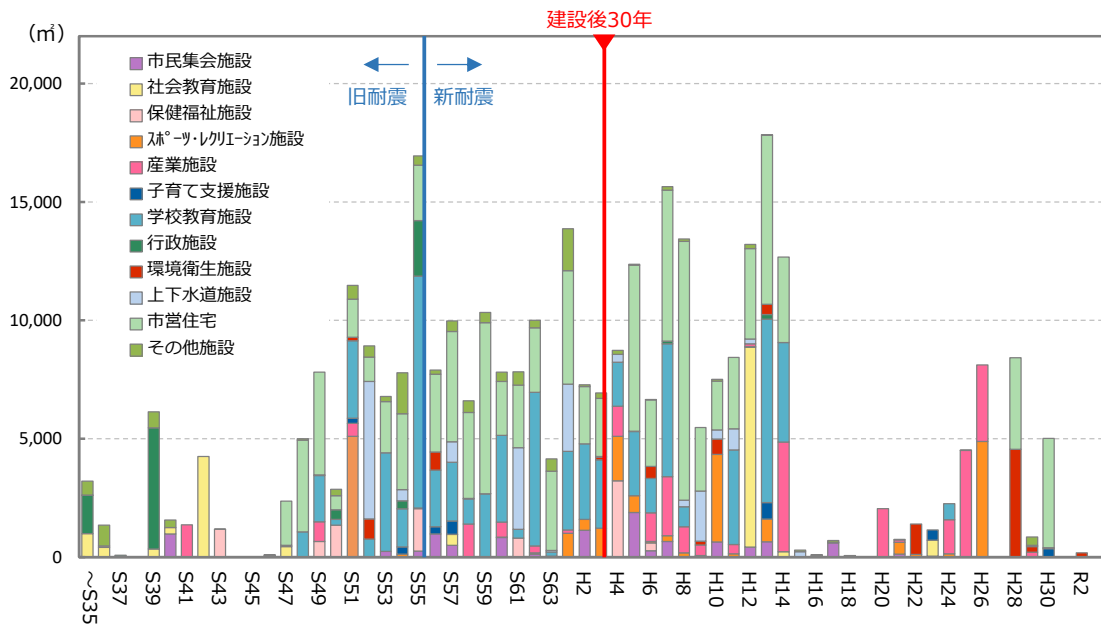


図-1 公共施設の建設年別・用途別の延床面積

出典：網走市公共施設等総合管理計画

表-6 網走市公共施設等総合管理計画の概要（学校施設の関連部分を抜粋）

①目標等

計画期間	平成 27（2015）年度～令和 26（2024）年度
基本方針	<p>公共施設の管理に関する基本的な考え方</p> <p>(1) 総量の縮小</p> <p>(2) エリアでの検討と既存ストックの利活用</p> <p>(3) 長寿命化と安全・安心の推進</p> <p>(4) 適正な維持管理の推進</p> <p>(5) ユニバーサルデザイン化の推進</p> <p>(6) 脱炭素化の推進</p> <p>(7) 地方公会計の活用</p>

②公共施設等の整備に関する方針（抜粋）

施設類型	方針
スポーツ・レクリエーション施設	・西地域プールについては、利用状況、利用予測、トータルコストを検証し、 <u>学校施設への集約化も含めた総合的な検討を進めます。</u>
子育て支援施設	・児童センター・児童館については、 <u>学校施設や学校区内の既存施設又は新たに建設する施設への移転集約を基本に検討を進めます。</u>
学校教育施設	<p>・子どもたちの安全・安心な教育環境の確保や災害時の避難施設としての機能強化を図るため、引き続き、長寿命化修繕や環境改善など必要な対策を進めますが、一方で少子化の進展により、児童・生徒数の減少が見込まれますので、<u>学校区をエリアとして児童館などの機能を集約するなど、学校施設をより充実し地域の拠点として、更に機能の強化を検討します。</u></p> <p>・今後、学校での集団活動や行事、授業や部活動のあり方に加え、ICTの活用や大学連携による学力の向上及び専門的な体育指導による体力向上の取組み、スクールバスによる通学手段の確保や給食施設など多面的な視点で、<u>学校の適正規模や適正配置について、総合的な検討を進めます。</u></p>
その他施設	・教員住宅については、利用状況、利用予測、建物の形態など総合的な検討を進めた上で、施設の更新、廃止、売却、用途廃止による一般への賃貸、解体などを進めます。

③ 第2次網走市学校教育計画(2019(平成31)年3月策定)

本市では、教育のめざすべき姿の指針となる「網走市の教育目標」を2008(平成20)年5月に策定し、この教育目標を達成するため、学校教育のめざすべき全体像を体系的に示すものとして「第1次網走市学校教育計画」を策定しました。

現在、計画期間を2019(平成31)年度から2028(令和10)年度とする第2次網走市学校教育計画において、教育施策の推進に取り組んでいます。

第2次網走市学校教育計画は、人口減少、少子高齢化の進展に加え、情報化やグローバル化などといった社会的変化による教育を取り巻く諸課題や「網走市の教育目標」の理念を踏まえ、明日をひらく子どもの育成とより魅力と信頼のある学校の実現に向けて、7つの施策、24の施策項目を設定しています。

学校施設等に関連する施策としては、「施策の柱7 学びをつなぎ、安全・安心な教育環境の実現」において、学校施設の長寿命化を図りながら、教育環境の整備に努めることを掲げており、「学校施設・設備の充実」として、子どもの学習・生活の場として安全性を備え、安心感のある教育環境を目指し、多様化する教育内容・方法に即した学校施設の整備を進めるため、「学校施設の維持管理」、「学校設備・備品の充実」、「学校施設の長寿命化」を図ることとしています。

施策の柱7 学びをつなぎ、安全・安心な教育環境の実現(学校施設の関連部分を抜粋)

✓ 学校施設の長寿命化を図りながら、教育環境の整備に努めます。

施策の方向性・主な取組(学校施設の関連部分を抜粋)

施策項目	施策の方向性・主な取組
<u>(21)学校施設・設備の充実</u>	子どもの学習・生活の場として安全性を備え、安心感のある教育環境を目指し、多様化する教育内容・方法に即した学校施設の整備を進めます。 <u>○学校施設の維持管理</u> <u>○学校設備・備品の充実</u> <u>○学校施設の長寿命化</u>

2. 本市を取り巻く状況

2-1 網走市の人口動向

本市の総人口は 2020(令和 2)年国勢調査で 35,759 人であり、1980(昭和 55)年の 44,777 人をピークに減少を続けています。

年齢 3 区分別人口の推移をみると、年少人口は 1970 (昭和 45) 年から減少を続けており、2020 (令和 2) 年は 3,731 人で、総人口に占める比率は 10.4% となっています。また、生産年齢人口も 1970 (昭和 45) 年から減少を続けており、2020 (令和 2) 年は 20,405 人で、総人口に占める比率は 57.1% となっています。一方で、老年人口は一貫して増加しており、2020 (令和 2) 年は 11,259 人で、総人口に占める比率は 31.5% となっています。

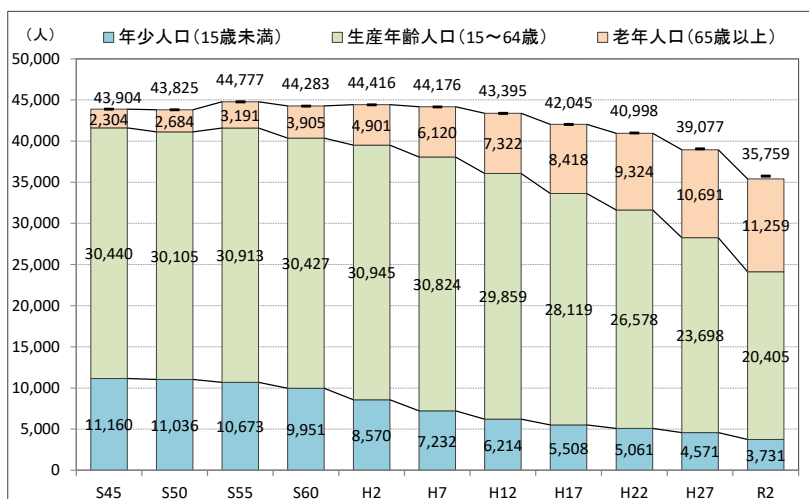


図-2 網走市の総人口・年齢 3 区分別人口の推移

出典：各年国勢調査
注：各棒上部の数値は総人口（年齢不詳を含む）

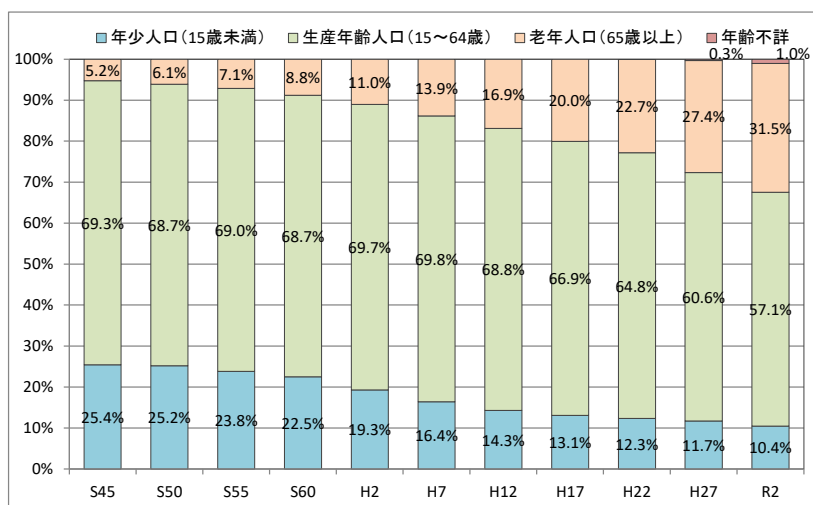


図-3 年齢 3 区分別人口比率の推移

出典：各年国勢調査

2-2 網走市の財政状況

本市の財政は、近年、歳入・歳出ともに 200 億円台で推移していましたが、2020（令和 2）年度以降は、国の新型コロナウイルス感染症対策の交付金により、歳入、歳出ともに決算額が大きくなっています。

今後は、人口減少により、地方税や地方交付税が減少していくことが予測されるとともに、少子高齢化に伴う社会保障関係費の増加が見込まれますので、財政の硬直化が進むものと予測されます。

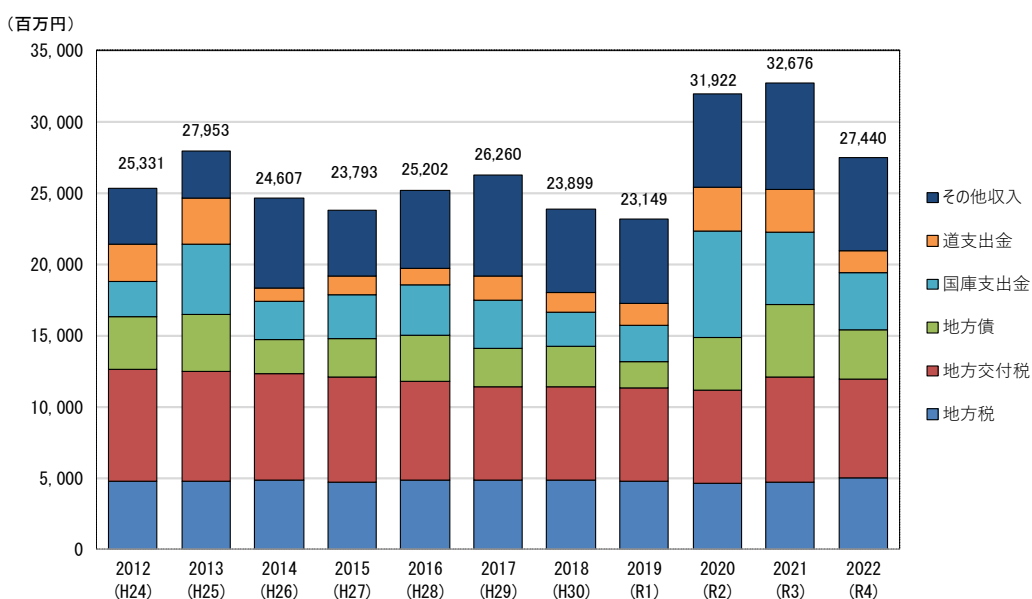


図-4 網走市の歳入の推移

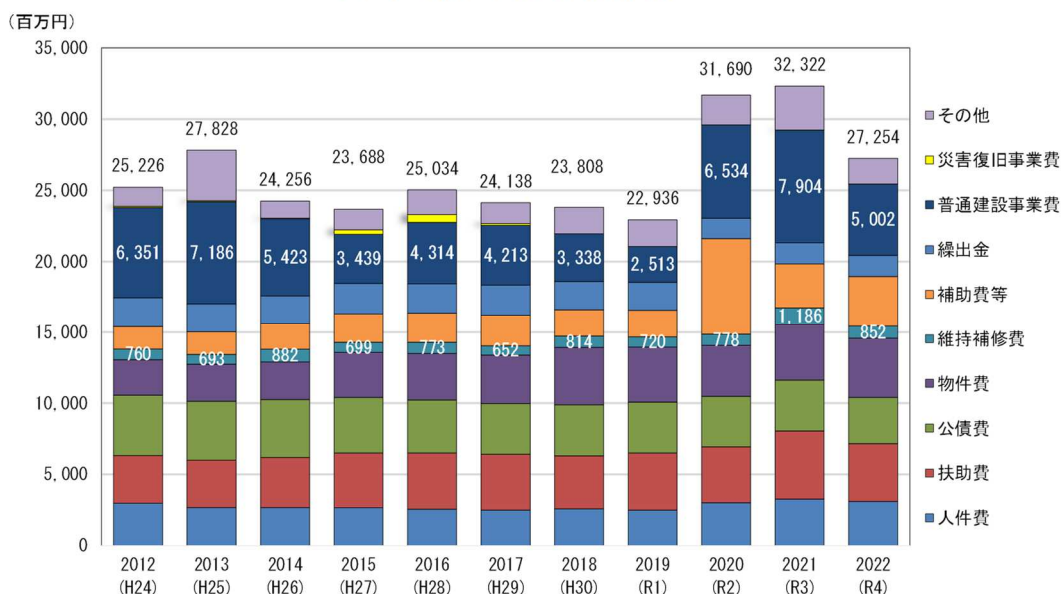


図-5 網走市の歳出の推移

3. 学校施設等の立地状況

3-1 学校施設の立地状況

本市の小学校 9 施設、中学校 6 施設は下図のように分布しています。

これらのうち、西が丘小学校及び第五中学校は卯原内地区、呼人小学校及び呼人中学校は呼人地区、東小学校及び第四中学校は藻琴地区、白鳥台小学校は北浜地区など、市街地地区から離れた地域に立地しています。なお、呼人小学校と呼人中学校は施設一体型（校舎が同じ建物）となっています。

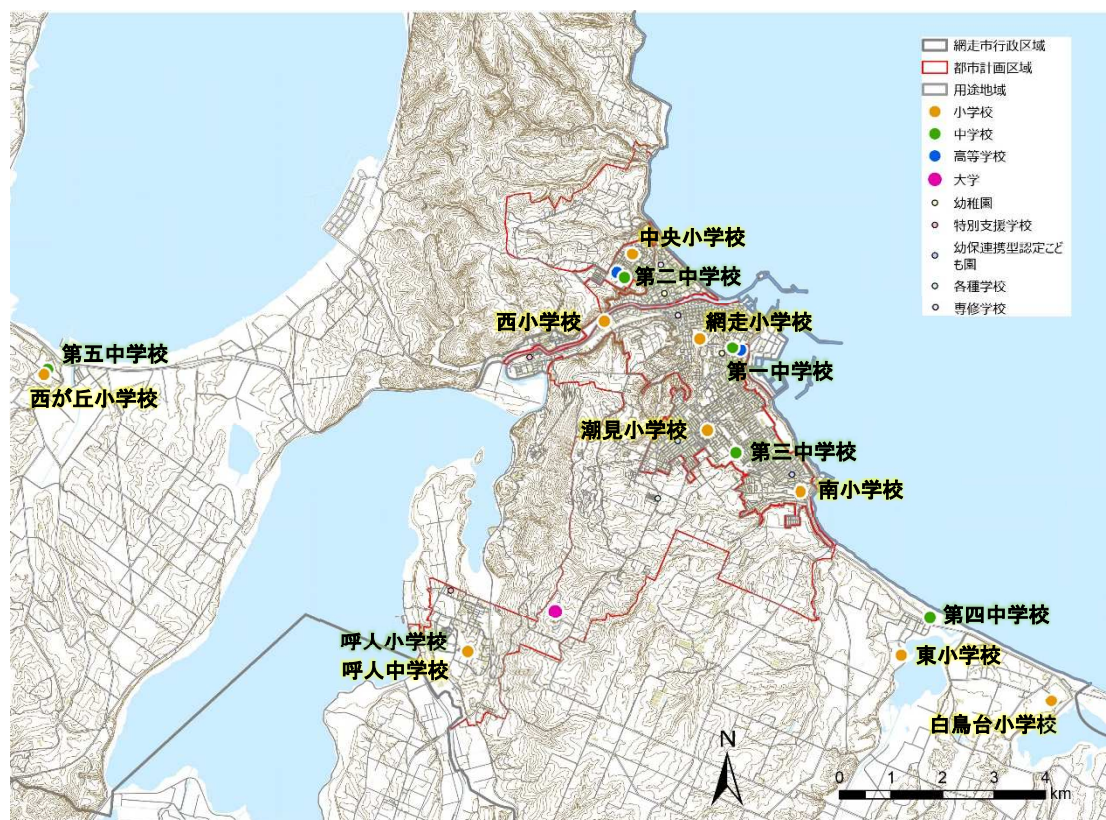


図-6 学校施設位置図

都市計画区域内に立地する小中学校は、小学校は網走小学校、中央小学校、西小学校、潮見小学校、南小学校の5校、中学校は第一中学校、第二中学校、第三中学校の3校、小中学校総体で8校となっています。用途地域の指定状況を見ると、以下のようになっています。

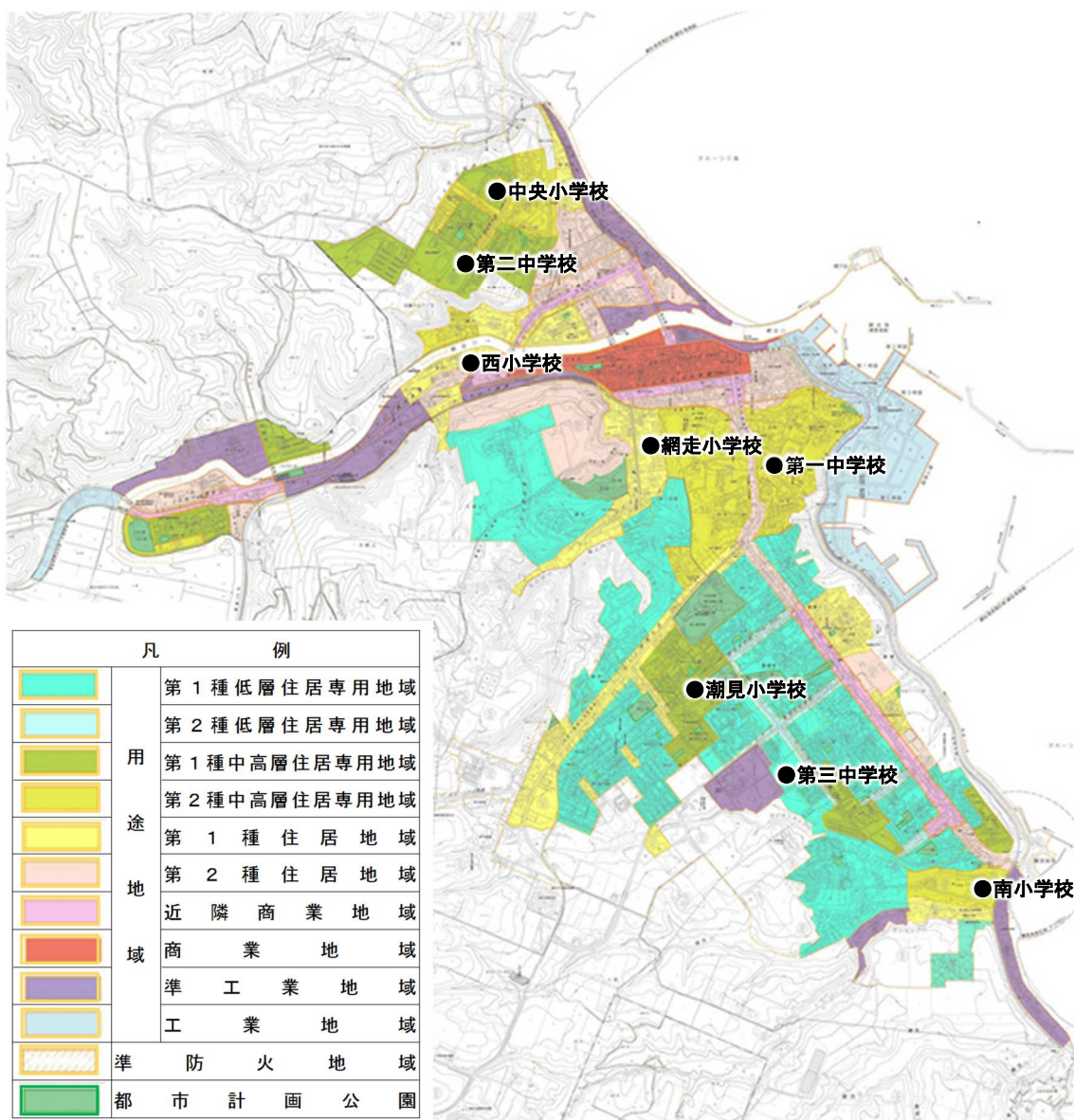


図-7 用途地域の指定状況

本市の小学校 9 施設、中学校 6 施設は下表のように全て「指定緊急避難場所」及び「指定避難所」に指定されています。

表-7 避難所一覧

施設名	収容人数 (人)	海拔 (m)	災害ごとの使用可否 (○：可 -：不可)							指定内容	
			洪水	土砂	地震	津波	大規模な家事	内水氾濫	指定緊急避難場所	指定避難所	
小学校	網走小学校	2,190	40	○	○	○	○	○	○	○	○
	中央小学校	2,120	79	○	○	○	○	○	○	○	○
	西小学校	1,750	2	-	○	○	○	○	○	○	○
	呼人小中学校	1,560	43	○	○	○	○	○	○	○	○
	南小学校	2,150	39	○	○	○	○	○	○	○	○
	潮見小学校	2,470	76	○	○	○	○	○	○	○	○
	東小学校	870	6	○	○	○	○	○	○	○	○
	白鳥台小学校	1,060	16	○	○	○	○	○	○	○	○
	西が丘小学校	1,280	21	○	○	○	○	○	○	○	○
中学校	第一中学校	2,030	42	○	○	○	○	○	○	○	○
	第二中学校	2,130	91	○	○	○	○	○	○	○	○
	第三中学校	2,400	67	○	○	○	○	○	○	○	○
	第四中学校	900	3	○	○	○	-	○	○	○	○
	第五中学校	970	19	○	○	○	○	○	○	○	○

出典：網走市「指定緊急避難場所と指定避難所（令和4年3月現在）」

3-2 通学区域の状況

小学校の学区は、市街地地区に網走小学校、中央小学校、西小学校、南小学校、潮見小学校が配置されています。呼人小学校、東小学校、白鳥台小学校、西が丘小学校は、郊外地区に広範囲の学区となっています。



図-8 小学校の通学区域

中学校の学区は、市街地地区に第一中学校、第二中学校、第三中学校が配置されています。第一中学校は網走小学校と潮見小学校の一部の区域、第二中学校は中央小学校及び西小学校の区域、第三中学校は南小学校と潮見小学校の一部との区域となっています。郊外地区の第四中学校は白鳥台小学校及び東小学校の区域、第五中学校は西が丘小学校の区域、呼人中学校は呼人小学校の区域となっています。

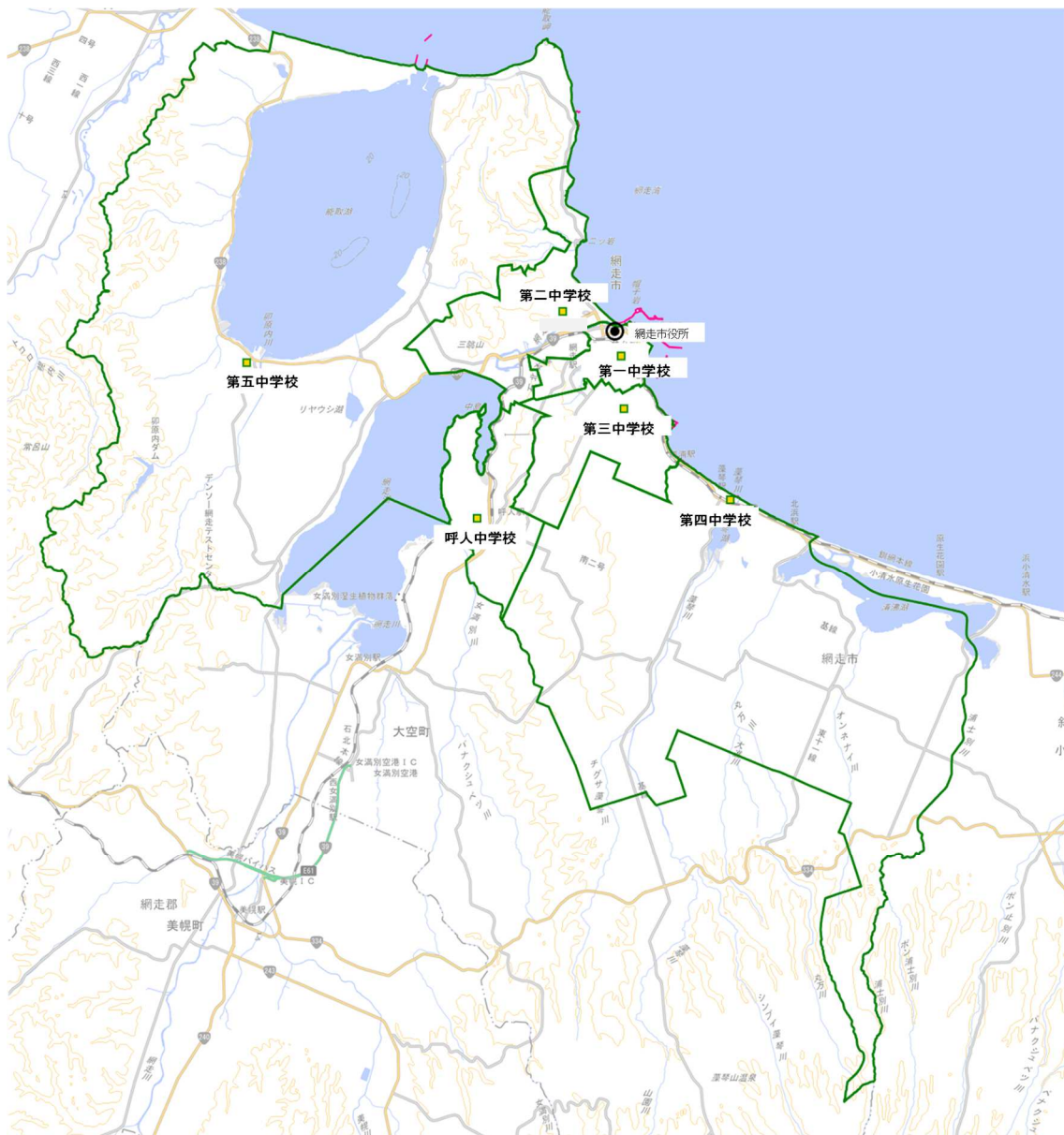


図-9 中学校の通学区域

3-3 児童生徒数の推移

① 小学校

本市の小学校（9校）の児童数は、2013(平成25)年度は約2千人（1,945人）でした。最近10年間で552人（28%）減少し、2023(令和5)年度は1,393人となっています。

学級数は、児童数の減少により普通学級が減少している一方、特別支援学級が増加しており、学級数総体としては横ばいで推移しています。

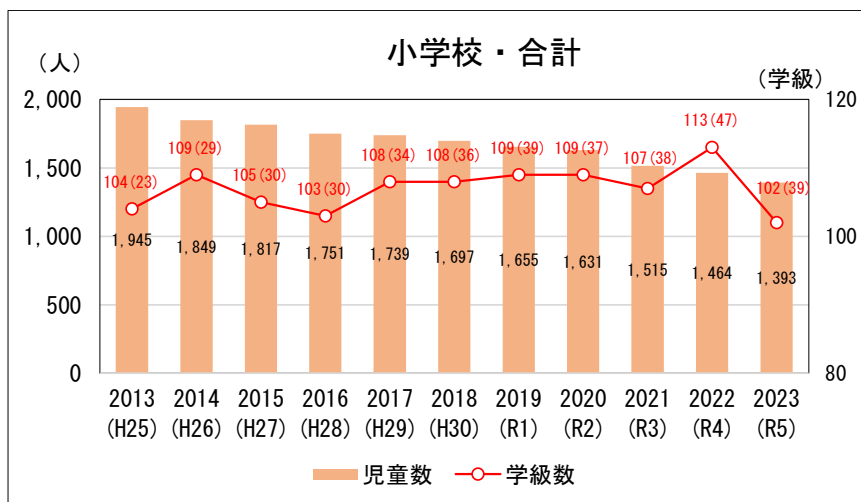


図-10 児童数・学級数の動向（網走市全体）（各年5月1日現在）

表-8 児童数及び学級数の推移（各年5月1日現在）

区分	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	比較 2013~2023年	
網走小学校	学級数 (5)	17 (6)	18 (7)	19 (7)	18 (6)	18 (6)	18 (6)	18 (6)	16 (5)	15 (5)	16 (6)	15 (5)	-2
	児童数	296	290	300	307	298	296	304	294	261	247	250	-46
中央小学校	学級数 (3)	14 (4)	15 (4)	14 (4)	14 (4)	14 (5)	13 (5)	13 (6)	13 (6)	12 (5)	14 (8)	11 (5)	-3
	児童数	258	259	256	248	242	227	218	202	182	173	172	-86
西小学校	学級数 (3)	9 (4)	10 (4)	10 (4)	10 (4)	10 (4)	9 (3)	10 (4)	9 (3)	9 (3)	10 (4)	10 (4)	1
	児童数	183	173	176	159	160	155	140	141	126	126	114	-69
呼人小学校	学級数 (0)	4 (0)	5 (0)	4 (0)	4 (0)	5 (1)	5 (1)	4 (1)	4 (1)	3 (0)	4 (2)	3 (1)	-1
	児童数	49	48	42	42	39	39	28	24	23	14	11	-38
南小学校	学級数 (3)	18 (3)	15 (3)	16 (4)	15 (4)	16 (4)	15 (3)	17 (5)	17 (5)	19 (7)	20 (8)	18 (8)	0
	児童数	411	357	348	313	318	289	291	282	269	265	244	-167
潮見小学校	学級数 (3)	21 (3)	24 (5)	21 (4)	20 (4)	23 (7)	25 (10)	24 (9)	25 (9)	27 (11)	27 (11)	25 (10)	4
	児童数	570	550	517	505	508	511	503	504	477	463	439	-131
東小学校	学級数 (2)	7 (2)	6 (2)	6 (2)	6 (2)	7 (2)	7 (2)	9 (3)	10 (4)	9 (3)	9 (4)	10 (4)	3
	児童数	48	50	54	51	53	55	59	68	61	65	59	11
白鳥台小学校	学級数 (3)	7 (3)	8 (3)	7 (3)	8 (3)	7 (2)	8 (3)	6 (2)	7 (2)	6 (2)	6 (2)	4 (0)	-3
	児童数	52	50	50	58	53	54	45	53	49	47	47	-5
西が丘小学校	学級数 (1)	7 (2)	8 (2)	8 (2)	8 (2)	8 (3)	8 (3)	8 (3)	8 (2)	7 (2)	7 (2)	6 (2)	-1
	児童数	78	72	74	68	68	71	67	63	67	64	57	-21
合計	学級数 (23)	104 (29)	109 (30)	105 (30)	103 (30)	108 (34)	108 (36)	109 (39)	109 (37)	107 (38)	113 (47)	102 (39)	-2
	児童数	1,945	1,849	1,817	1,751	1,739	1,697	1,655	1,631	1,515	1,464	1,393	-552

注) 学級数は特別支援学級を含む。() は特別支援学級数で内数。

【網走小学校】

網走小学校の児童数は、2013(平成 25)年度は 296 人でした。最近 10 年間で 46 人(16%)減少し、2023 (令和 5) 年度は 250 人、学級数は 15 学級 (普 10 特 5) となっています。

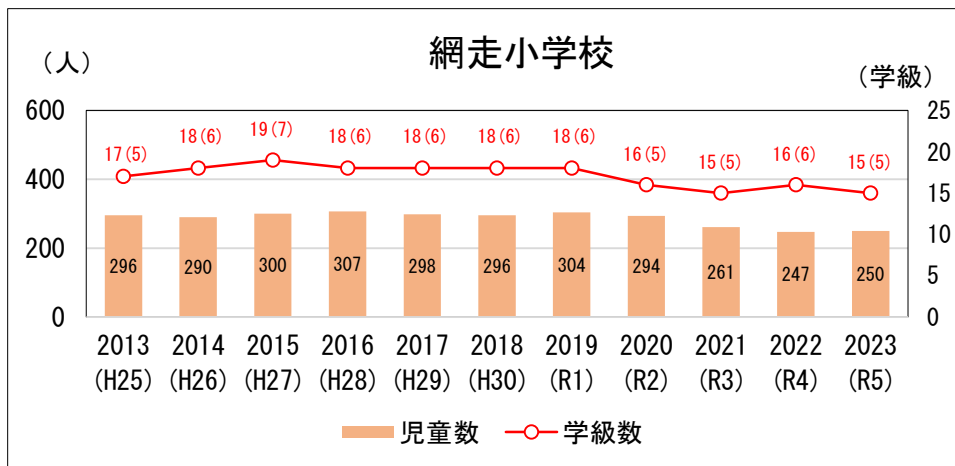


図-11 児童数・学級数の動向 (網走小学校) (各年 5 月 1 日現在)

【中央小学校】

中央小学校の児童数は、2013(平成 25)年度は 258 人でした。最近 10 年間で 86 人(33%)減少し、2023 (令和 5) 年度は 172 人、学級数は 11 学級 (普 6 特 5) となっています。

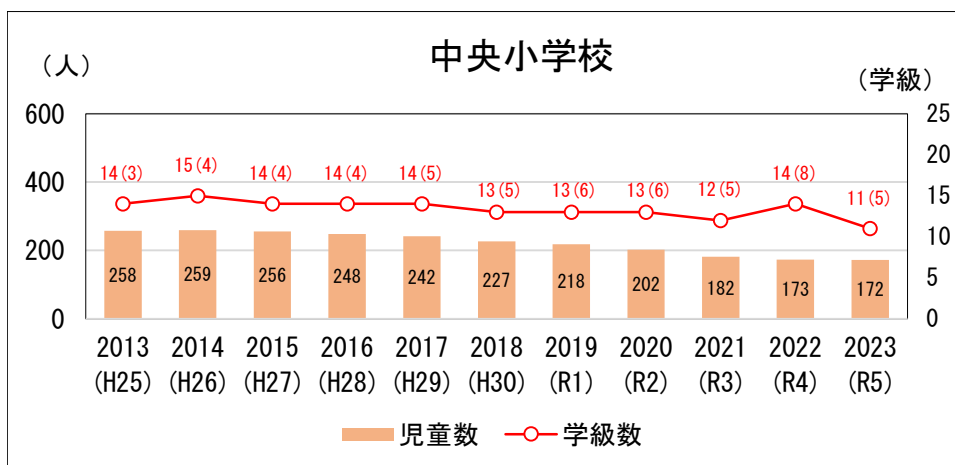


図-12 児童数・学級数の動向 (中央小学校) (各年 5 月 1 日現在)

【西小学校】

西小学校の児童数は、2013（平成 25）年度は 183 人でした。最近 10 年間で 69 人（38%）減少し、2023（令和 5）年度は 114 人、学級数は 10 学級（普 6 特 4）となっています。

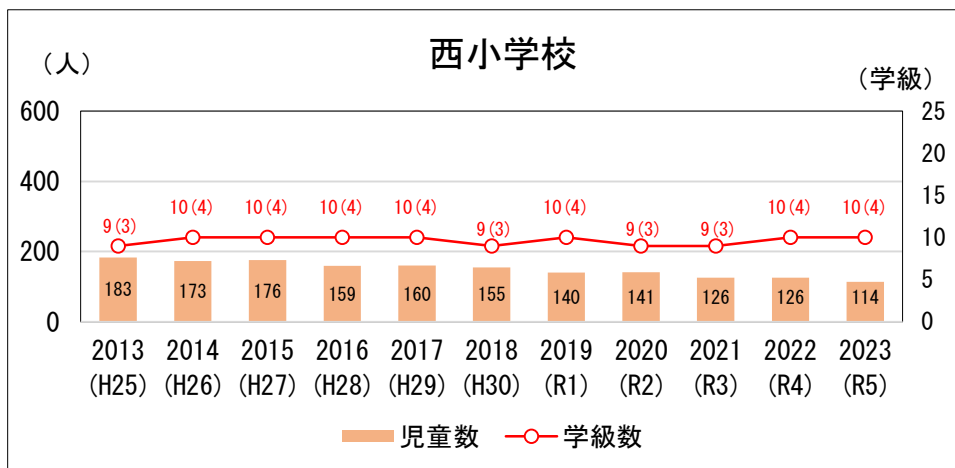


図-13 児童数・学級数の動向（西小学校）（各年 5 月 1 日現在）

【呼人小学校】

呼人小学校の児童数は、2013（平成 25）年度は 49 人でした。最近 10 年間で 38 人（78%）減少し、2023（令和 5）年度は 11 人、学級数は 3 学級（普 2 特 1）となっています。

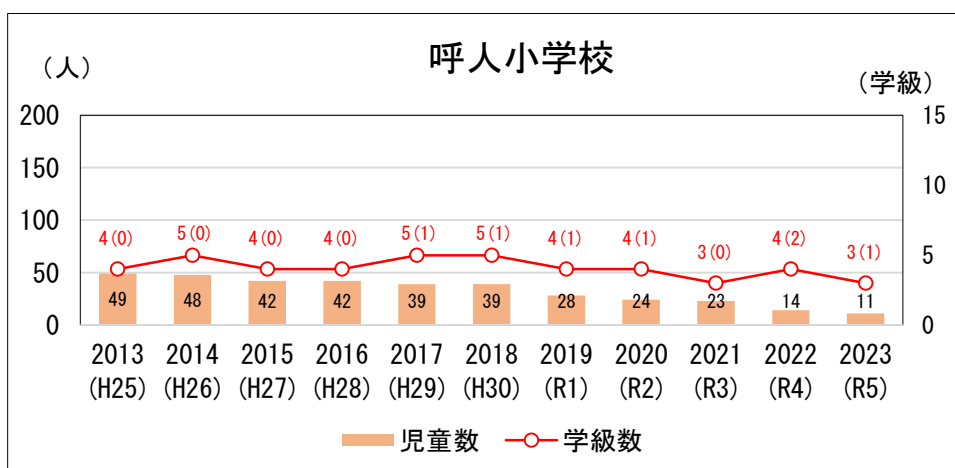


図-14 児童数・学級数の動向（呼人小学校）（各年 5 月 1 日現在）

【南小学校】

南小学校の児童数は、2013(平成25)年度は411人でした。最近10年間で167人(41%)減少し2023(令和5)年度は244人、学級数は18学級(普10特8)となっています。

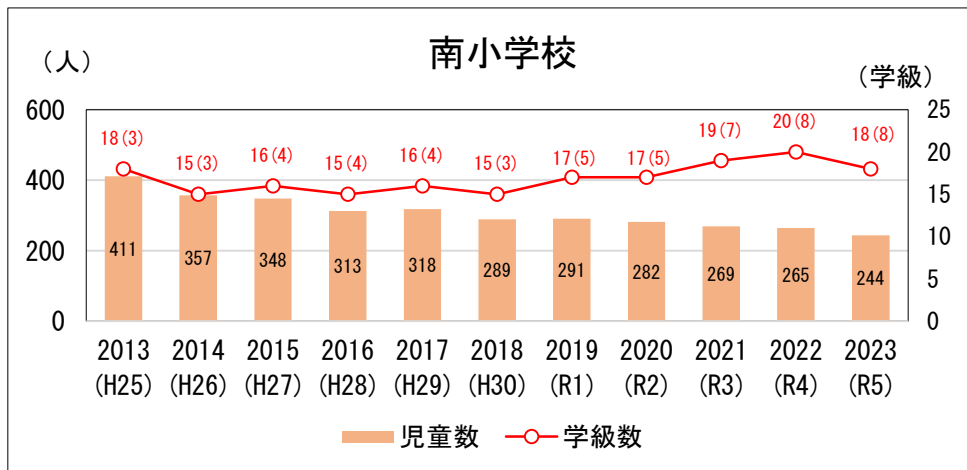


図-15 児童数・学級数の動向(南小学校) (各年5月1日現在)

【潮見小学校】

潮見小学校の児童数は、2013(平成25)年度は570人でした。最近10年間で131人(23%)減少し、2023(令和5)年度は439人、学級数は25学級(普15特10)となっています。

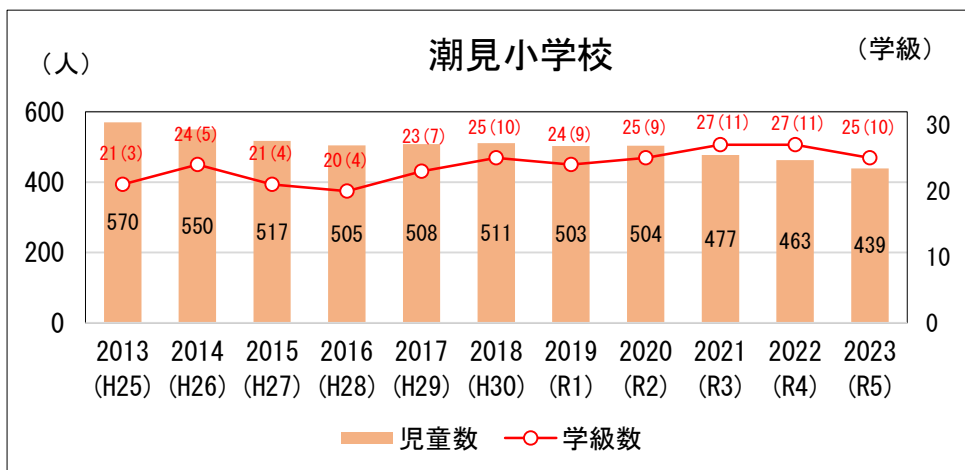


図-16 児童数・学級数の動向(潮見小学校) (各年5月1日現在)

【東小学校】

東小学校の児童数は、2013（平成 25）年度は 48 人でした。最近 10 年間で児童数は横ばい又は増加の傾向にあり 2023（令和 5）年度は 59 人、学級数は 10 学級（普 6 特 4）となっています。

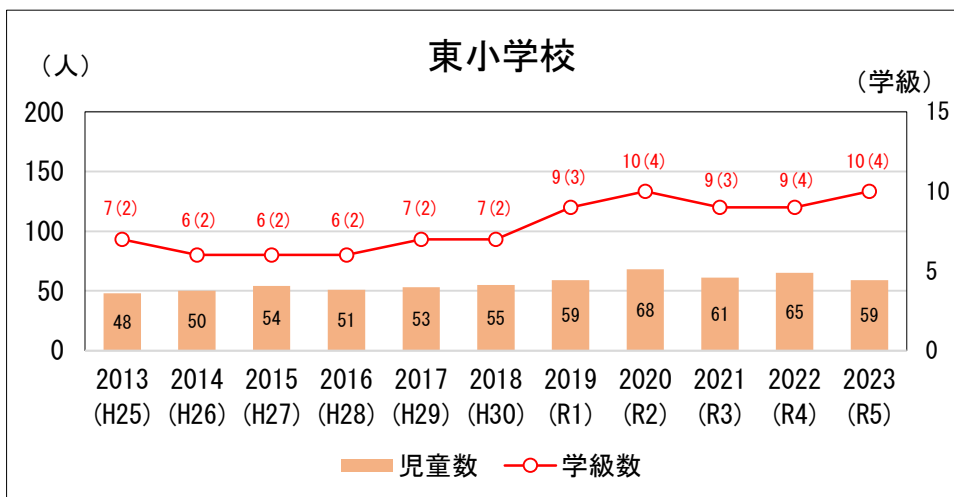


図-17 児童数・学級数の動向（東小学校）（各年 5 月 1 日現在）

【白鳥台小学校】

白鳥台小学校は、児童数は 2013（平成 25）年度は 52 人でした。最近 10 年間は横ばいの傾向にあり 2023（令和 5）年度は 47 人、学級数は 4 学級（普 4）となっています。

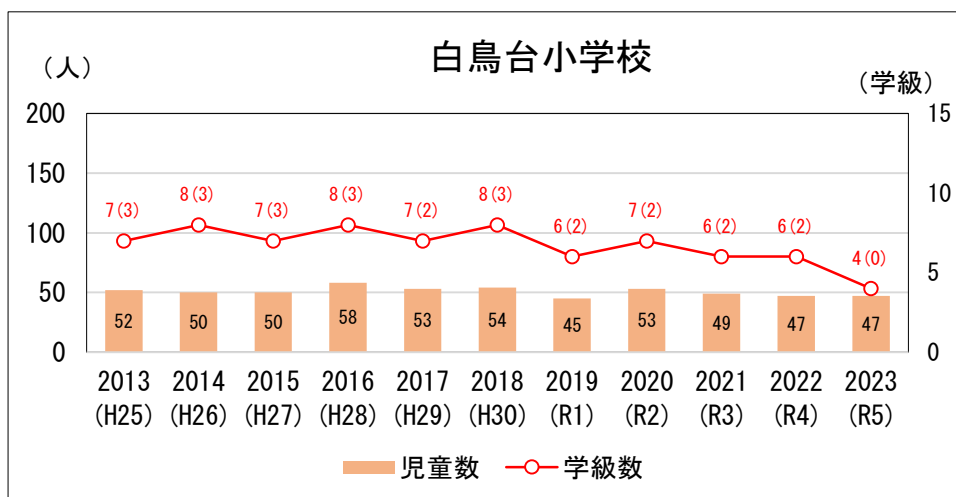


図-18 児童数・学級数の動向（白鳥台小学校）（各年 5 月 1 日現在）

【西が丘小学校】

西が丘小学校の児童数は、2013（平成 25）年度は 78 人でした。最近 10 年間で 21 人（27%）減少し、2023（令和 5）年度は 57 人、学級数は 6 学級（普 4 特 2）となっています。

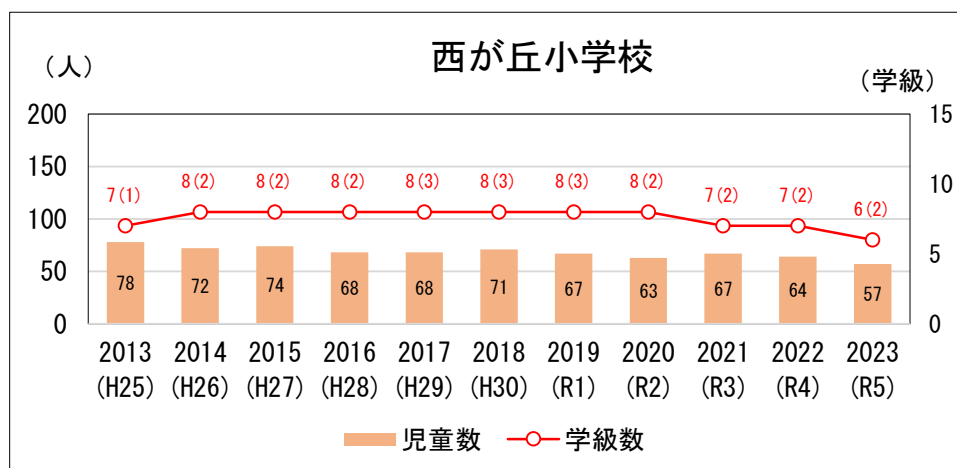


図-19 児童数・学級数の動向（西が丘小学校）（各年 5 月 1 日現在）

② 中学校

本市の中学校（6校）の生徒数は、2013（平成25）年度は約1千人（981人）でしたが、最近10年間で198人（20%）減少し、2023（令和5）年度は783人となっています。

学級数は、生徒数の減少により普通学級が減少している一方、特別支援学級が増加しており、学級数総体としては横ばいで推移しています。

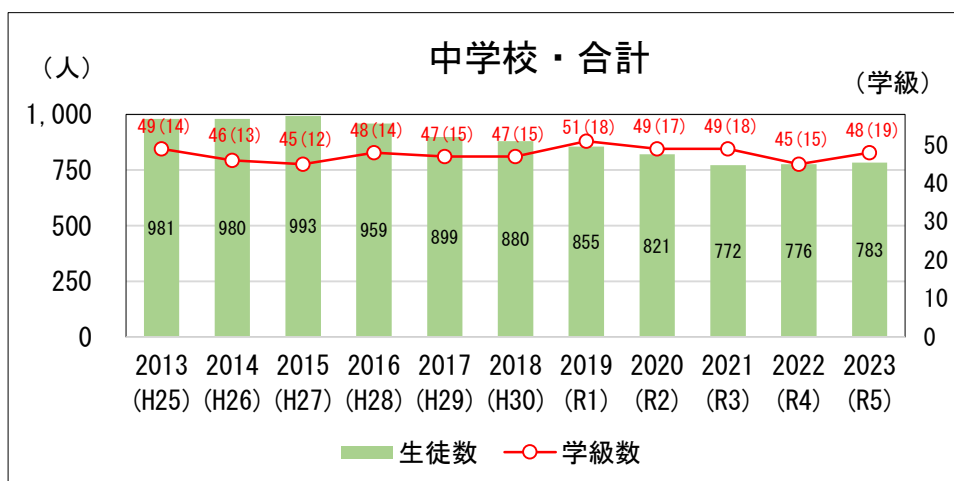


図-20 生徒数・学級数の動向（網走市全体）（各年5月1日現在）

表-9 生徒数及び学級数の推移（各年5月1日現在）

区分	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	比較 2013~2023年	
第一中学校	学級数 (2)	8 (2)	12 (5)	11 (5)	10 (4)	9 (3)	12 (5)	11 (4)	11 (4)	10 (3)	10 (3)	2	
	生徒数	191	207	222	212	209	194	204	215	226	236	233	42
第二中学校	学級数 (3)	9 (3)	9 (2)	8 (2)	8 (2)	9 (3)	10 (4)	10 (4)	10 (4)	11 (5)	11 (5)	11 (5)	2
	生徒数	202	201	208	198	195	193	188	174	162	167	161	-41
呼人中学校	学級数 (1)	4 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (1)	4 (1)	4 (2)	4 (2)	0
	生徒数	18	15	14	20	27	22	21	16	17	15	16	-2
第三中学校	学級数 (4)	18 (4)	17 (4)	15 (3)	16 (3)	15 (4)	15 (4)	16 (5)	15 (5)	13 (4)	11 (3)	13 (5)	-5
	生徒数	465	459	451	438	381	378	351	340	287	273	276	-189
第四中学校	学級数 (2)	5 (2)	5 (2)	4 (1)	5 (2)	6 (3)	6 (3)	6 (3)	5 (2)	5 (2)	5 (2)	5 (2)	0
	生徒数	56	48	53	44	49	51	57	45	51	52	61	5
第五中学校	学級数 (2)	5 (2)	5 (2)	4 (1)	5 (2)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	5 (2)	5 (2)	4 (1)	5 (2)	0
	生徒数	49	50	45	47	38	42	34	31	29	33	36	-13
合計	学級数 (14)	49 (13)	46 (12)	45 (14)	48 (15)	47 (15)	47 (18)	51 (17)	49 (18)	49 (15)	45 (19)	48 (19)	-1
	生徒数	981	980	993	959	899	880	855	821	772	776	783	-198

注) 学級数は特別支援学級を含む。() は特別支援学級数で内数。

【第一中学校】

第一中学校の生徒数は、2013(平成 25)年度は 191 人でした。最近 10 年間で 42 人(22%)増加し、2023(令和 5)年度は 233 人、学級数は 10 学級（普 7 特 3）となっています。

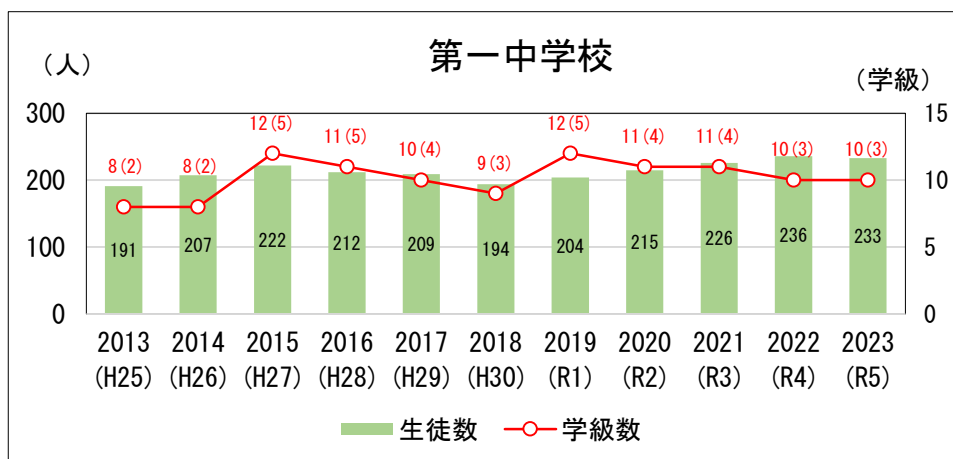


図-21 生徒数・学級数の動向（第一中学校）（各年 5 月 1 日現在）

【第二中学校】

第二中学校の生徒数は、2013(平成 25)年度は 202 人でした。最近 10 年間で 41 人(20%)減少し、2023 (令和 5) 年度は 161 人、学級数は 11 学級（普 6 特 5）となっています。

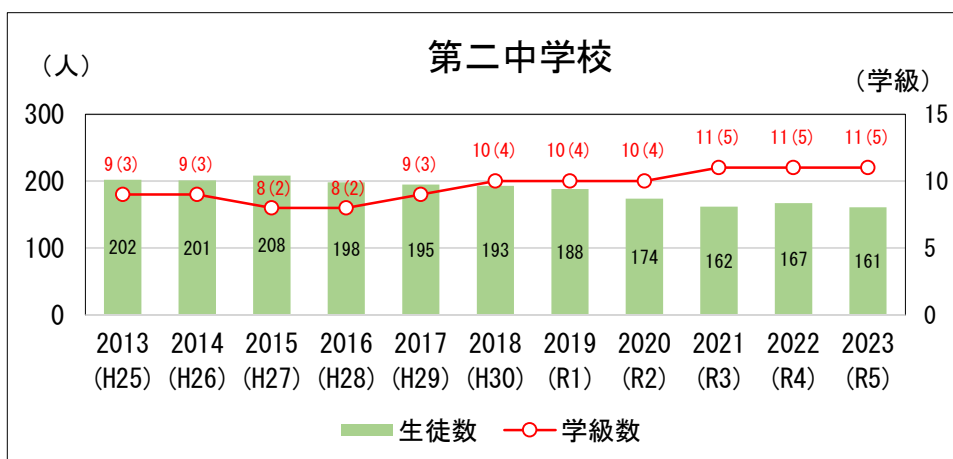


図-22 生徒数・学級数の動向（第二中学校）（各年 5 月 1 日現在）

【呼人中学校】

呼人中学校の生徒数は、2013(平成 25)年度は 18 人でした。最近 10 年間で 2 人（11%）減少し、2023(令和 5)年度は 16 人、学級数は 4 学級（普 2 特 2）となっています。

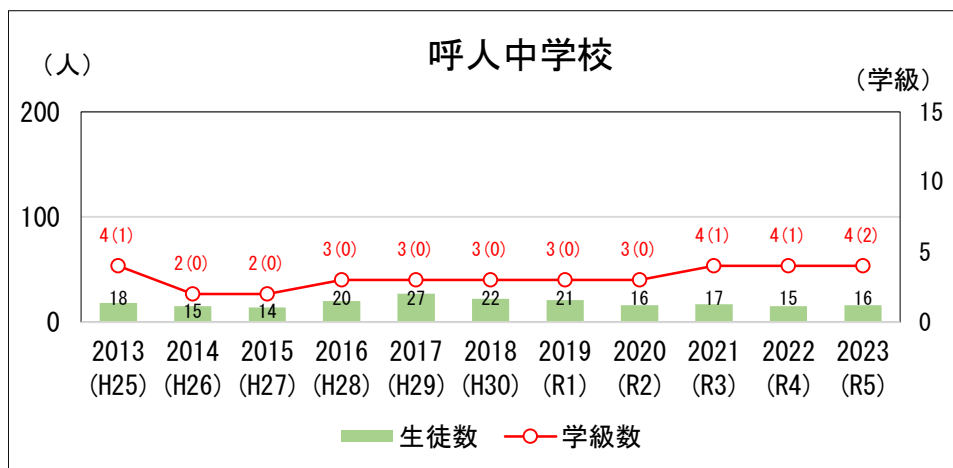


図-23 生徒数・学級数の動向（呼人中学校）（各年 5 月 1 日現在）

【第三中学校】

第三中学校の生徒数は、2013（平成 25）年度は 465 人でした。最近 10 年間で 189 人（41%）減少し、2023（令和 5）年度は 276 人、学級数は 13 学級（普 8 特 5）となっています。

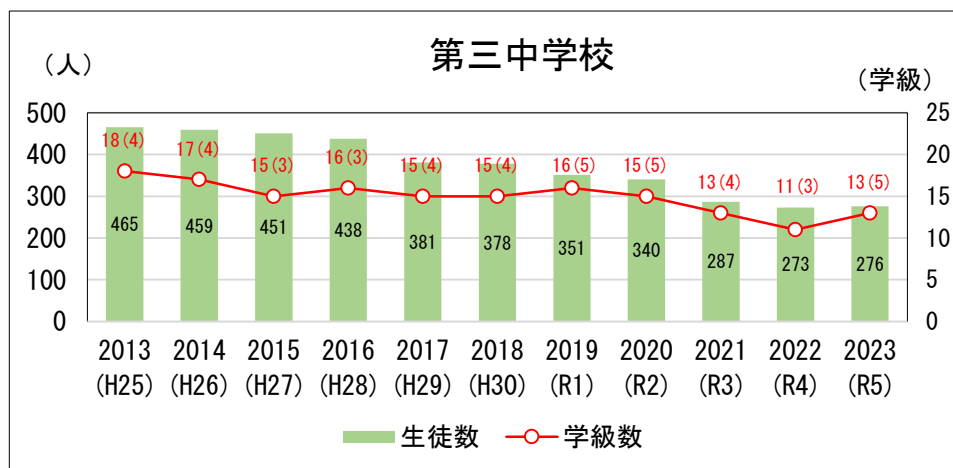


図-24 生徒数・学級数の動向（第三中学校）（各年 5 月 1 日現在）

【第四中学校】

第四中学校の生徒数は、2013（平成 25）年度は 56 人でした。最近 10 年間は横ばいで推移しており、2023（令和 5）年度は 61 人、学級数は 5 学級（普 3 特 2）となっています。

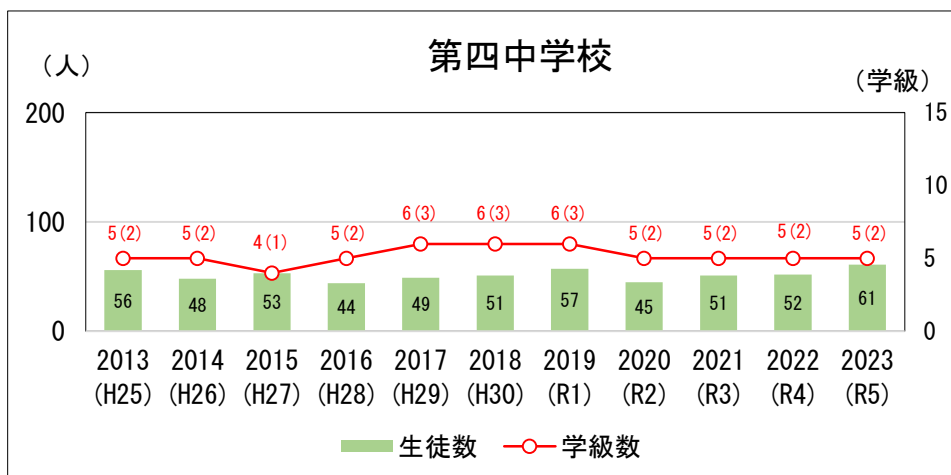


図-25 生徒数・学級数の動向（第四中学校）（各年 5 月 1 日現在）

【第五中学校】

第五中学校の生徒数は、2013（平成 25）年度は 49 人でした。最近 10 年間で 13 人（27%）減少し、2023（令和 5）年度は 36 人、学級数は 5 学級（普 3 特 2）となっています。

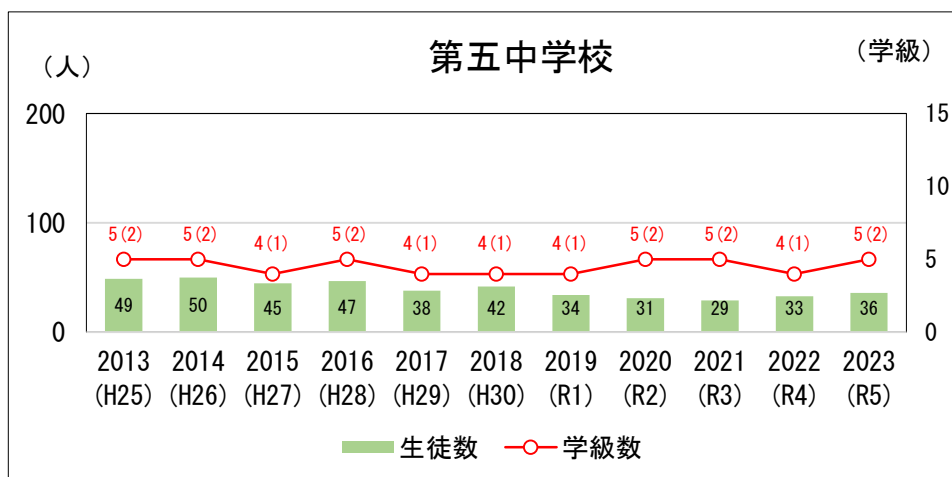


図-26 生徒数・学級数の動向（第五中学校）（各年 5 月 1 日現在）

3-4 児童生徒数の将来の見通し

① 推計方法

小中学校の児童生徒数の推計にあたっては、「短期推計（直近6か年）」と「長期推計」の2通りの方法を行いました。

「短期推計（直近6か年）」は、住民基本台帳人口をもとに、各小中学校の通学区域ごとの0歳～5歳までの年齢別人口が繰り上がり、順次、入学することを想定して推計しました。

「長期推計」は、将来人口・世帯予測ツールV2（H27国調対応版）^(注1)を用いて、2045（令和27）年度における年齢別人口を推計し、5～9歳人口の4/5と10～14歳人口の2/5を小学校の児童数、10～14歳人口の3/5を中学校の生徒数として推計しました^(注2)。学校別の推計値は、短期推計結果の2029（令和11）年度における学校別児童・生徒数の構成比にて案分しました。

将来人口・世帯予測ツールV2は、2045（令和27）年までの推計が可能ですが、その後の推計値が算定されないため、本計画の計画期間である2053（令和35）年度における児童生徒数は、将来人口・世帯予測ツールV2による「長期推計（2045（令和27）年度）」と現況（2023（令和5）年度）との増減率をもとに推計しました（次ページ参照）。

(注1)：将来人口・世帯予測ツールV2（H27国調対応版）は、国土技術政策総合研究所によって作成された「将来人口・世帯予測ツール」で、国勢調査の小地域人口・世帯データを用いてコーホート法により将来人口予測を行うものです。令和2年国勢調査のデータに対応したツールは現段階では未提供となっています。なお、コーホート法とは、年齢別人口の加齢にともなって生ずる年々の変化をその要因（死亡、出生、および人口移動）ごとに計算して将来の人口を求める方法です。

(注2) 小学校1年生～4年生 = 5～9歳人口 × 4 ÷ 5
小学校5年生～6年生 = 10～14歳人口 × 2 ÷ 5
中学生 = 10～14歳人口 × 3 ÷ 5

② 推計結果

小学校の児童数は、現状（2023（令和5）年度、以下同）の1,393人から、将来（2053（令和35）年度、以下同）は453人（33%）減少し、940人になるものと推計されます。小学校別にみると、最も減少数が顕著と推計されるのは潮見小学校（145人減少）、減少割合が大きいと推計されるのは東小学校（64%減少）です。

中学校の生徒数は、現状の783人から、将来は310人（40%）減少し、473人になるものと推計されます。中学校別にみると、最も減少数が顕著と推計されるのは第一中学校（125人減少）、減少割合が大きいと推計されるのは呼人中学校（94%減少）です。

表-10 児童生徒数の推計結果（注1）

区分	現況 2023(R5)年度	短期推計							2029(R11)年度 構成比	長期推計 2045(R27)年度
		2024(R6)年度	2025(R7)年度	2026(R8)年度	2027(R9)年度	2028(R10)年度	2029(R11)年度			
小学校	網走小学校	250人	249人	233人	218人	222人	211人	207人	18.09%	187人
	中央小学校	172人	160人	155人	163人	158人	158人	151人	13.20%	136人
	西小学校	114人	115人	117人	110人	115人	111人	115人	10.05%	104人
	呼人小学校	11人	5人	7人	8人	8人	12人	12人	1.05%	11人
	南小学校	244人	252人	242人	225人	218人	206人	188人	16.43%	170人
	潮見小学校	439人	415人	411人	401人	403人	374人	360人	31.47%	325人
	東小学校	59人	53人	49人	39人	37人	30人	29人	2.53%	26人
	白鳥台小学校	47人	46人	50人	49人	49人	43人	37人	3.23%	33人
	西が丘小学校	57人	51人	51人	49人	47人	48人	45人	3.93%	41人
	計	1,393人	1,346人	1,315人	1,262人	1,257人	1,193人	1,144人	100.00%	1,033人
中学校	第一中学校	233人	219人	210人	214人	185人	170人	156人	24.38%	129人
	第二中学校	161人	162人	158人	151人	139人	137人	135人	21.09%	112人
	呼人中学校	16人	16人	11人	8人	3人	3人	3人	0.47%	2人
	第三中学校	276人	310人	310人	297人	276人	282人	270人	42.19%	224人
	第四中学校	61人	60人	54人	58人	49人	49人	49人	7.66%	41人
	第五中学校	36人	41人	38人	31人	26人	26人	27人	4.22%	22人
計	783人	808人	781人	759人	678人	677人	640人	100.00%	530人	
合計	2,176人	2,154人	2,096人	2,021人	1,935人	1,870人	1,784人	-	1,563人	

区分	現況 2023(R5)年度	長期推計		計画期間の最終年度 2053(R35)年度					
		2045(R27)年度	2023(R5)～2045(R27)年度 比較	2023(R5)～ 2045(R27)年度 年平均増減率	2045(R27)～ 2053(R35)年度 増減率	2045(R27)～ 2053(R35)年度 増減数	2053(R35)年度 児童生徒数		
	①	②	③=②-①	④=③/①	⑤=④/22年	⑥=⑤×8年	⑦=②×⑥	⑧=②+⑦	
小学校	網走小学校	250人	187人	-63人	-25%	-1.1%	-9.2%	-17人	170人
	中央小学校	172人	136人	-36人	-21%	-1.0%	-7.6%	-10人	126人
	西小学校	114人	104人	-10人	-9%	-0.4%	-3.2%	-3人	101人
	呼人小学校	11人	11人	0人	0%	0.0%	0.0%	0人	11人
	南小学校	244人	170人	-74人	-30%	-1.4%	-11.0%	-19人	151人
	潮見小学校	439人	325人	-114人	-26%	-1.2%	-9.4%	-31人	294人
	東小学校	59人	26人	-33人	-56%	-2.5%	-20.3%	-5人	21人
	白鳥台小学校	47人	33人	-14人	-30%	-1.4%	-10.8%	-4人	29人
	西が丘小学校	57人	41人	-16人	-28%	-1.3%	-10.2%	-4人	37人
	計	1,393人	1,033人	-360人	-26%	-1.2%	-9.8%	-93人	940人
中学校	第一中学校	233人	129人	-104人	-45%	-2.0%	-16.2%	-21人	108人
	第二中学校	161人	112人	-49人	-30%	-1.4%	-11.1%	-12人	100人
	呼人中学校	16人	2人	-14人	-88%	-4.0%	-31.8%	-1人	1人
	第三中学校	276人	224人	-52人	-19%	-0.9%	-6.9%	-15人	209人
	第四中学校	61人	41人	-20人	-33%	-1.5%	-11.9%	-5人	36人
	第五中学校	36人	22人	-14人	-39%	-1.8%	-14.1%	-3人	19人
計	783人	530人	-253人	-32%	-1.5%	-12.3%	-57人	473人	
合計	2,176人	1,563人	-613人	-28%	-1.3%	-10.7%	-150人	1,413人	

（注1）：令和5年3月1日現在の住民票データを基に市教委で作成。

長期推計は、将来人口・世帯予測ツールV2（H27国調対応版）を用いて、2045（令和27）年における年齢別人口を推計し、5～9歳人口の4/5と10～14歳人口の2/5を小学校の児童数、10～14歳人口の3/5を中学校の生徒数として推計。学校別の推計値は、短期推計結果の2029（令和11）年における学校別児童・生徒数の構成比にて案分。

3-5 学校施設等の現状

計画の対象とする学校施設等の建物基本情報、構造躯体の健全性、劣化状況調査結果は次ページのとおりです。

築30年以上経過した施設のうち、網走小学校、西小学校、南小学校、潮見小学校、第三中学校については、屋根・屋上、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備の各調査個所について広範囲に劣化している状況が認められます。

表-11 施設の耐震基準

診断状況	耐震基準
鉄筋コンクリート造の第二次耐震診断	Is 値 ^(注1) が 0.7 以上かつ、 CT×SD 値 ^(注2) が 0.3 以上
屋体の鉄骨造 鉄骨造または上記以外の診断	Is 値が 0.7 以上かつ、q 値 ^(注3) が 0.5 以上

(注1) Is 値：建物の強さ（耐力）、建物の粘り（変形能力）、建物の形状・経年変化を考慮して、耐震診断基準による計算式により求められます。文部科学省では、公立学校施設の Is 値を「おおむね 0.7 を超えること」としています。

(注2) CT×SD 値：累積強度指標と形状指標の積で求められる指標であり、主に鉄筋コンクリート造の建築物に適用されます。この値が 0.3 以上で Is 値が 0.7 以上のとき、その建物が安全であるといえます。

(注3) q 値：保有水平耐力に係る指標といわれ、地震や風などの水平力に対して、当該建築物が絶えることのできる強さをあらわした指標です。主に鉄骨造の建築物に適用されます。この値が 0.5 未満の場合は、Is 値が基準を満たしていても何らかの補強が必要になります。

表-12 学校施設等の状況

建物基本情報						構造躯体の健全性			劣化状況評価					
施設名	建物名	構造	階	延床面積 (㎡)	建築年度	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
						基準	診断	補強						
網走小学校	校舎1	RC	2	1,092	1976	旧	済	-	C	C	C	C	C	40
	校舎2	RC	2	1,860	1979	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
	校舎3	RC	3	2,359	1980	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
	体育館	S	1	1,184	1981	旧	済	済	B	C	C	C	C	43
	プール	S	1	690	1995	新	-	-	B	C	B	C	C	56
中央小学校	校舎	RC	3	5,119	2001	新	-	-	B	C	B	B	B	65
	体育館	S	2	1,242	2001	新	-	-	B	C	B	B	B	65
	プール	S	1	737	2001	新	-	-	B	C	B	B	B	65
西小学校	校舎1	RC	3	2,840	1974	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
	校舎2	RC	3	1,377	1982	新	-	-	C	C	C	C	C	40
	体育館	S	2	981	1985	新	-	-	A	A	A	C	C	85
	プール	S	1	654	1996	新	-	-	B	B	B	B	B	75
呼人小中学校	校舎1 (小)	RC	2	2,208	1996	新	-	-	B	C	B	B	B	65
	校舎2 (中)	RC	2	1,665	1996	新	-	-	B	C	B	B	B	65
	体育館	S	1	1,039	1996	新	-	-	C	C	B	B	B	62
南小学校	校舎1	RC	2	2,406	1974	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
	校舎2	RC	2	2,715	1993	新	-	-	C	B	B	C	C	63
	体育館	S	1	1,194	1981	新	-	-	C	C	C	C	C	40
	プール	S	1	690	1994	新	-	-	C	C	B	B	B	62
潮見小学校	校舎1	RC	3	6,138	1980	旧	済	-	C	C	C	C	C	40
	校舎2	RC	1	208	2001	新	-	-	A	A	A	C	C	85
	体育館	S	2	1,268	1980	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
	プール	S	1	823	1993	新	-	-	C	C	B	C	C	53
東小学校	校舎1	RC	2	1,822	1985	新	-	-	B	B	B	C	C	66
	校舎2	S	1	89	2002	新	-	-	A	A	A	C	C	85
	体育館	S	1	685	1985	新	-	-	B	B	B	C	C	66
	プール	S	1	662	1992	新	-	-	C	C	B	B	B	62
白鳥台小学校	校舎	RC	2	2,534	2000	新	-	-	C	B	B	A	A	78
	体育館	RC	1	712	2000	新	-	-	B	B	B	A	A	81
	プール	S	1	654	2000	新	-	-	B	B	B	A	A	81
西が丘小学校	校舎	RC	2	2,830	2003	新	-	-	C	B	B	A	A	78
	体育館	S	2	915	2003	新	-	-	C	B	B	A	A	78

<凡例>

劣化状況評価	構造
A 概ね良好	RC 鉄筋コンクリート造
B 部分的に劣化	S 鉄骨造
C 広範囲に劣化	CB コンクリートブロック造
D 早急に対応する必要がある	W 木造

表-12 学校施設等の状況（つづき）

建物基本情報						構造躯体の健全性			劣化状況評価					
施設名	建物名	構造	階	延床面積 (㎡)	建築年度	耐震安全性			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
						基準	診断	補強						
第一中学校	校舎	RC	3	4,946	1990	新	-	-	C	C	B	B	B	62
	体育館	S	2	1,432	1990	新	-	-	B	B	B	B	B	75
第二中学校	校舎	RC	3	5,263	1987	新	-	-	B	C	B	B	B	65
	体育館	S	2	1,181	1988	新	-	-	B	C	B	B	B	65
第三中学校	校舎1	RC	3	4,694	1976	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
	校舎2	S	1	781	1976	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
	体育館1	S	1	1,292	1977	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
	体育館2	S	1	635	1994	新	-	-	C	C	C	C	C	40
第四中学校	校舎	RC	2	1,915	1986	新	-	-	A	C	B	B	B	67
	体育館	S	1	712	1986	新	-	-	B	B	B	B	B	75
第五中学校	校舎	RC	2	2,010	1992	新	-	-	C	C	B	B	B	62
	体育館	RC	2	846	1992	新	-	-	B	C	B	B	B	65
桂ヶ岡地区共同調理場	共同調理場	RC	1	366	2013	新	-	-	B	B	A	A	A	91
向陽ヶ丘地区共同調理場	共同調理場	RC	1	312	2001	新	-	-	B	C	B	A	A	71
西小学校給食調理場	共同調理場	RC	1	166	1974	旧	済	済	C	C	C	B	B	49
南地区共同調理場	共同調理場1	S	1	405	1982	新	-	-	B	B	B	B	B	75
	共同調理場2	W	1	79	2022	新	-	-	A	A	A	A	A	100
潮見地区共同調理場	共同調理場	RC	1	232	1980	旧	済	-	C	C	C	B	B	49
西部地区共同調理場	共同調理場	RC	1	253	2003	新	-	-	C	B	B	A	A	78

<凡例>

劣化状況評価	構造
A 概ね良好	RC 鉄筋コンクリート造
B 部分的に劣化	S 鉄骨造
C 広範囲に劣化	CB コンクリートブロック造
D 早急に対応する必要がある	W 木造

表-12 学校施設等の状況（つづき）

建物基本情報						劣化状況評価					
施設名	建物名	構造	階	延床面積 (m ²)	建築年度	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
網走小学校	校長住宅	W	1	85	1988	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1988	B	B	C	C	C	53
中央小学校	校長住宅	W	1	84	1982	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1983	B	B	C	C	C	53
西小学校	校長住宅	W	1	84	1982	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1983	B	B	C	C	C	53
呼人小中学校	校長住宅	W	1	85	1995	B	C	B	A	A	71
	教頭住宅	W	1	74	1996	B	C	B	A	A	71
	教頭住宅	W	1	73	1995	B	C	B	A	A	71
南小学校	校長住宅	W	1	130	1986	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1983	B	B	C	C	C	53
潮見小学校	校長住宅	W	1	79	2022	A	A	A	A	A	100
	教頭住宅	W	1	79	2022	A	A	A	A	A	100
東小学校	校長住宅	W	1	84	1984	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1984	B	B	C	C	C	53
白鳥台小学校	校長住宅	W	1	85	2000	B	C	B	A	A	71
	教頭住宅	W	1	82	2000	B	C	B	A	A	71
西が丘小学校	校長住宅	W	1	85	1991	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	82	1998	B	C	B	A	A	71
第一中学校	校長住宅	W	1	84	1981	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1990	B	B	C	C	C	53
第二中学校	校長住宅	W	1	85	1988	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1987	B	B	C	C	C	53
第三中学校	校長住宅	W	1	79	1975	C	C	C	C	C	40
	教頭住宅	W	1	60	1975	C	C	C	C	C	40
第四中学校	校長住宅	W	1	73	1985	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1981	B	B	C	C	C	53
第五中学校	校長住宅	W	1	86	1992	B	B	C	C	C	53
	教頭住宅	W	1	73	1992	B	B	C	C	C	53
第二中学校	向陽ヶ丘地区教員住宅1	W	1	139	1987	B	B	B	B	B	75
中央小学校	向陽ヶ丘地区教員住宅2	CB	2	263	1988	B	C	C	B	B	52
第三中学校	つくしヶ地区教員住宅	CB	2	274	1980	C	C	C	B	B	49
第五中学校	卯原内地区教員住宅1	CB	2	274	1982	C	C	C	B	B	49
西が丘小学校	卯原内地区教員住宅2	CB	2	274	1983	B	B	C	B	B	62
東小学校	藻琴地区教員住宅1	CB	2	283	1984	B	B	B	B	B	75
第四中学校	藻琴地区教員住宅2	CB	2	283	1985	B	B	B	B	B	75
	藻琴地区教員住宅3	CB	1	137	1986	B	B	B	B	B	75

<凡例>

劣化状況評価	構造
A 概ね良好	RC 鉄筋コンクリート造
B 部分的に劣化	S 鉄骨造
C 広範囲に劣化	CB コンクリートブロック造
D 早急に対応する必要がある	W 木造

3-6 学校施設関連経費の推移

① 小中学校

施設関連経費のうち、施設整備（改修）費を除く経費は年間約1億円～1億2千万円程度で推移していますが、2020年度以降には国の新型コロナウイルス感染症対策交付金を活用した施設整備（改修）費が大きくなっており、2020（令和2）年度以降は3億円を超え、2022（令和4）年度は約7億1千万円となっています。

表-13 施設関連経費の推移（網走市小中学校・合計）

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備（改修）費	65,175	48,156	246,735	525,921	589,672
維持修繕費	11,775	8,120	6,028	8,026	4,745
燃料費	29,450	27,042	28,032	36,366	37,937
電気料金	52,942	50,934	46,136	47,408	58,332
水道料金	17,740	16,799	15,645	14,834	13,192
施設維持管理委託料	3,883	3,911	3,817	3,973	3,557
計	180,965	154,963	346,392	636,528	707,435

施設整備費：暖房、トイレ、遊具、通信機器など建物本体以外の維持補修に係るもの

維持修繕費：外壁、窓、屋根の改修など建物本体の維持補修に係るもの

委託費：エレベーター保守、暖房ボイラー保守、給湯ボイラー保守、電気暖房保守、機械警備委託、清掃業務の委託費

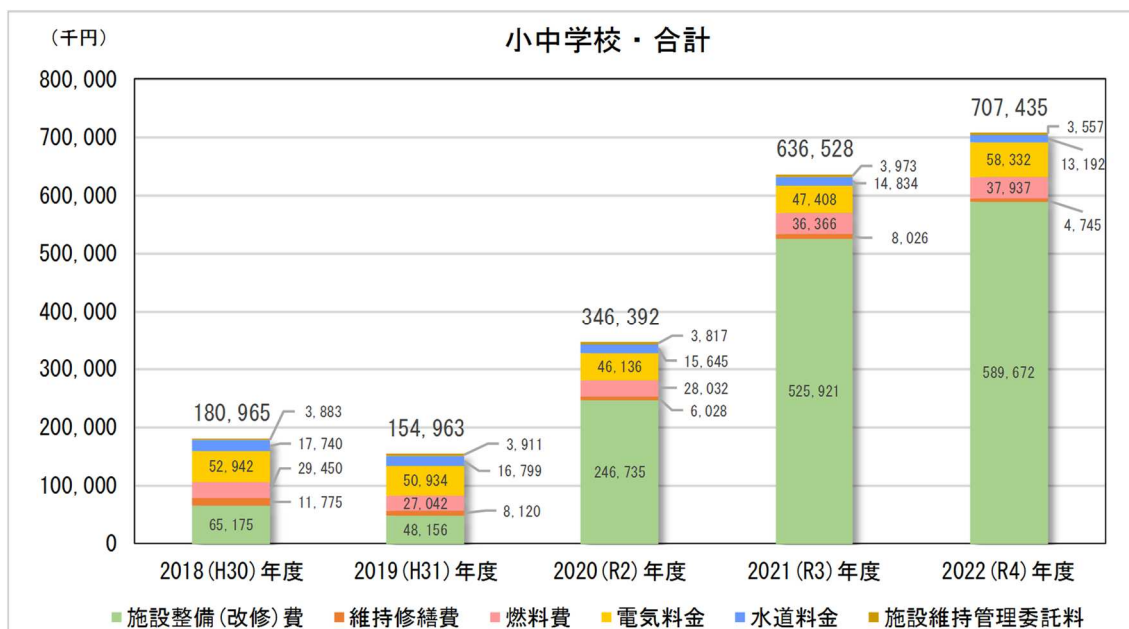


図-27 施設関連経費の推移（網走市小中学校・合計）

【網走小学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	1,188	8,618	14,833	125,360	2,472
維持修繕費	472	560	18	610	534
燃料費	1,686	1,660	1,706	2,036	2,221
電気料金	7,150	6,181	6,008	5,406	4,566
水道料金	1,141	918	1,226	1,158	1,038
施設維持管理委託料	225	227	217	225	223
計	11,862	18,165	24,007	134,795	11,053

【中央小学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	1,188	1,014	14,451	0	4,479
維持修繕費	2,784	292	15	279	341
燃料費	3,715	3,071	2,885	3,701	3,656
電気料金	3,265	3,531	2,808	3,044	4,838
水道料金	1,133	1,032	752	769	848
施設維持管理委託料	293	295	291	298	283
計	12,378	9,235	21,202	8,091	14,445

【西小学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	36,868	0	14,242	83,817	1,811
維持修繕費	1,482	757	1,018	1,889	393
燃料費	963	940	1,167	1,513	1,505
電気料金	5,603	4,476	4,450	4,248	2,208
水道料金	687	682	603	595	561
施設維持管理委託料	225	227	217	225	223
計	45,828	7,082	21,697	92,287	6,701

【呼人小学校及び呼人中学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	2,299	0	14,275	0	18,822
維持修繕費	1,406	429	730	354	122
燃料費	1,930	1,554	2,005	2,509	2,944
電気料金	2,938	3,096	2,883	3,341	5,279
水道料金	874	797	611	656	679
施設維持管理委託料	293	295	291	298	283
計	9,740	6,171	20,795	7,158	28,129

【南小学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	1,188	0	13,769	2,170	199,931
維持修繕費	694	1,133	303	1,473	376
燃料費	1,898	2,100	2,769	3,018	3,502
電気料金	5,317	5,752	4,830	4,341	6,269
水道料金	3,419	3,002	2,646	2,677	2,352
施設維持管理委託料	293	295	291	298	283
計	12,809	12,282	24,608	13,977	212,712

【潮見小学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	2,435	472	48,903	159,852	74,069
維持修繕費	1,067	531	398	542	422
燃料費	1,971	1,600	1,613	2,052	2,290
電気料金	8,120	7,128	6,772	7,903	5,828
水道料金	3,630	3,422	3,205	3,116	2,545
施設維持管理委託料	225	227	217	225	223
計	17,449	13,380	61,108	173,690	85,377

【東小学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	3,096	0	14,861	16,944	1,970
維持修繕費	157	413	244	506	105
燃料費	1,607	1,563	1,319	2,195	2,078
電気料金	2,230	2,287	2,111	2,406	3,723
水道料金	1,569	1,574	1,728	1,667	1,546
施設維持管理委託料	293	295	291	298	283
計	8,952	6,132	20,555	24,016	9,705

【白鳥台小学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	6,350	1,999	13,373	0	6,376
維持修繕費	175	161	523	27	270
燃料費	1,987	1,672	1,384	2,116	2,381
電気料金	2,428	2,428	2,047	2,217	4,019
水道料金	1,274	1,106	1,261	1,030	1,116
施設維持管理委託料	293	295	291	298	283
計	12,507	7,661	18,879	5,688	14,444

【西が丘小学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	1,476	0	15,544	1,098	2,190
維持修繕費	49	148	143	243	202
燃料費	2,146	1,971	1,953	2,380	2,433
電気料金	3,306	3,451	3,130	3,372	5,288
水道料金	1,070	1,192	1,123	1,073	962
施設維持管理委託料	293	295	291	298	283
計	8,340	7,057	22,184	8,464	11,358

【第一中学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	1,415	2,615	21,450	16,441	82,847
維持修繕費	824	294	617	454	83
燃料費	2,422	2,393	2,293	3,588	3,313
電気料金	2,967	2,855	2,502	2,414	4,139
水道料金	739	716	786	708	464
施設維持管理委託料	290	292	284	302	238
計	8,656	9,165	27,932	23,907	91,083

【第二中学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	1,836	1,274	17,256	27,323	146,798
維持修繕費	1,053	1,334	347	1,107	654
燃料費	2,294	2,203	2,393	3,292	3,454
電気料金	2,669	2,425	2,239	2,679	3,691
水道料金	633	642	549	510	298
施設維持管理委託料	290	292	284	302	238
計	8,775	8,170	23,068	35,213	155,133

【第三中学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	2,353	27,113	15,245	79,243	3,414
維持修繕費	1,250	1,037	1,200	205	414
燃料費	4,192	3,802	4,176	4,753	4,881
電気料金	4,249	4,339	3,901	3,691	4,761
水道料金	1,098	1,302	833	543	421
施設維持管理委託料	290	292	284	302	238
計	13,432	37,885	25,639	88,737	14,129

【第四中学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	2,004	869	14,058	8,712	3,386
維持修繕費	167	355	276	158	525
燃料費	1,231	1,191	1,267	1,514	1,841
電気料金	1,255	1,425	1,177	1,210	1,892
水道料金	257	217	173	186	190
施設維持管理委託料	290	292	284	302	238
計	5,205	4,349	17,235	12,082	8,072

【第五中学校】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	1,476	4,183	14,475	4,961	41,107
維持修繕費	197	676	196	178	306
燃料費	1,408	1,322	1,102	1,699	1,438
電気料金	1,445	1,560	1,278	1,136	1,831
水道料金	216	197	149	146	172
施設維持管理委託料	290	292	284	302	238
計	5,032	8,230	17,483	8,422	45,092

② 学校給食施設

学校給食施設の関連経費は、施設整備（改修）費を除くと、網走市総体で約3千4百万円～4千2百万円で推移しています。2022（令和4）年度は、南地区共同調理場と潮見地区共同調理場の施設整備（改修）により、総体で約1億6千万円となっています。

表-14 施設関連経費の推移（学校給食施設・合計）

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	1,316	876	1,643	1,287	116,362
維持修繕費	922	1,295	1,705	2,156	3,731
燃料費	11,092	10,622	10,458	11,549	12,018
電気料金	9,792	10,074	8,848	13,521	15,193
水道料金	11,262	11,048	10,538	9,913	9,189
施設維持管理委託料	2,263	2,305	2,465	2,159	2,062
計	36,647	36,220	35,657	40,585	158,555

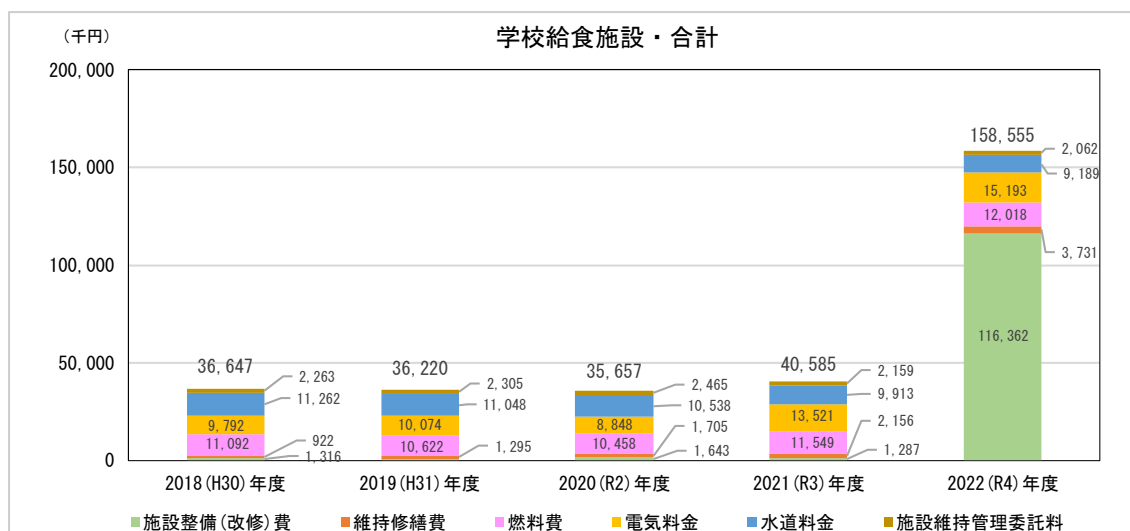


図-28 施設関連経費の推移（学校給食施設・合計）

【桂ヶ岡地区共同調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	0	0	0	0	1,870
維持修繕費	263	112	18	23	831
燃料費	3,280	3,137	3,084	4,078	4,034
電気料金	1,371	1,355	1,268	2,544	2,148
水道料金	1,892	2,002	1,975	1,736	1,556
施設維持管理委託料	779	714	834	675	490
計	7,585	7,320	7,179	9,056	10,929

【向陽ヶ丘地区共同調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	366	876	0	495	0
維持修繕費	239	201	60	377	521
燃料費	891	803	859	864	882
電気料金	1,535	1,661	1,322	1,433	2,277
水道料金	1,343	1,218	1,192	1,154	1,271
施設維持管理委託料	184	199	202	184	184
計	4,558	4,958	3,635	4,507	5,135

【西小学校調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	0	0	0	0	1,130
維持修繕費	37	282	81	98	146
燃料費	1,157	1,005	935	1,144	1,249
電気料金	642	650	591	1,999	1,039
水道料金	1,030	1,078	964	892	841
施設維持管理委託料	92	99	101	92	92
計	2,958	3,114	2,672	4,225	4,497

【南地区共同調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	0	0	396	671	73,707
維持修繕費	197	44	132	396	1,048
燃料費	2,626	2,423	2,315	2,535	2,394
電気料金	1,525	1,567	1,347	1,389	2,006
水道料金	2,052	1,889	1,656	1,606	1,411
施設維持管理委託料	184	532	539	490	490
計	6,584	6,455	6,385	7,087	81,056

【潮見地区共同調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	0	0	0	0	38,445
維持修繕費	83	209	919	452	563
燃料費	1,443	1,565	1,654	1,808	1,982
電気料金	1,230	1,237	1,064	2,529	1,865
水道料金	2,178	2,126	1,968	1,870	1,527
施設維持管理委託料	180	184	202	184	184
計	5,114	5,321	5,807	6,843	44,566

【東部地区共同調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	950	0	0	0	0
維持修繕費	62	86	103	0	154
燃料費	409	408	448	399	415
電気料金	714	732	676	770	1,191
水道料金	941	972	1,054	1,000	928
施設維持管理委託料	92	194	198	180	180
計	3,168	2,392	2,479	2,349	2,868

【白鳥台小学校調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	0	0	0	0	0
維持修繕費	8	264	34	137	55
燃料費	197	240	297	252	247
電気料金	777	777	655	709	1,286
水道料金	676	570	696	618	670
施設維持管理委託料	92	99	101	92	92
計	1,750	1,950	1,783	1,808	2,350

【西部地区共同調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	0	0	1,247	121	1,210
維持修繕費	33	12	0	639	413
燃料費	468	443	477	413	421
電気料金	1,058	1,104	1,002	1,079	1,692
水道料金	626	697	655	644	577
施設維持管理委託料	170	99	101	92	180
計	2,355	2,355	3,482	2,988	4,493

【呼人小学校調理場】

単位：千円

	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
施設整備(改修)費	0	0	0	0	0
維持修繕費	0	85	358	34	0
燃料費	621	598	389	56	394
電気料金	940	991	923	1,069	1,689
水道料金	524	496	378	393	408
施設維持管理委託料	490	185	187	170	170
計	2,575	2,355	2,235	1,722	2,661

③ 教職員住宅

教職員住宅の維持修繕費は、2018(H30)年度から2020(R2)年度までの3年間は小規模修繕のみ行い、約120～160万円で推移していましたが、2021(R3)年度に東小学校の校長住宅及び教頭住宅の大規模修繕工事、2022(R4)年度に白鳥台小学校の校長住宅及び教頭住宅の大規模修繕工事を行い、維持修繕費が大きくなっています。

改修建築費については、2021(R3)年度に潮見小学校の校長住宅及び教頭住宅の新築工事を行い、約4千8百万円となりました。

表-15 施設関連経費の推移（教職員住宅・合計）

単位：千円

		2018(H30)年度	2019(H31)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度
校長住宅	改修建築費				23,782	
	維持修繕費	285	146	311	2,477	2,319
教頭住宅	改修建築費				23,760	
	維持修繕費	604	411	636	2,713	2,395
教員住宅	改修建築費					
	維持修繕費	339	793	665	7,429	1,108
合計	改修建築費				47,542	
	維持修繕費	1,228	1,350	1,611	12,619	5,822

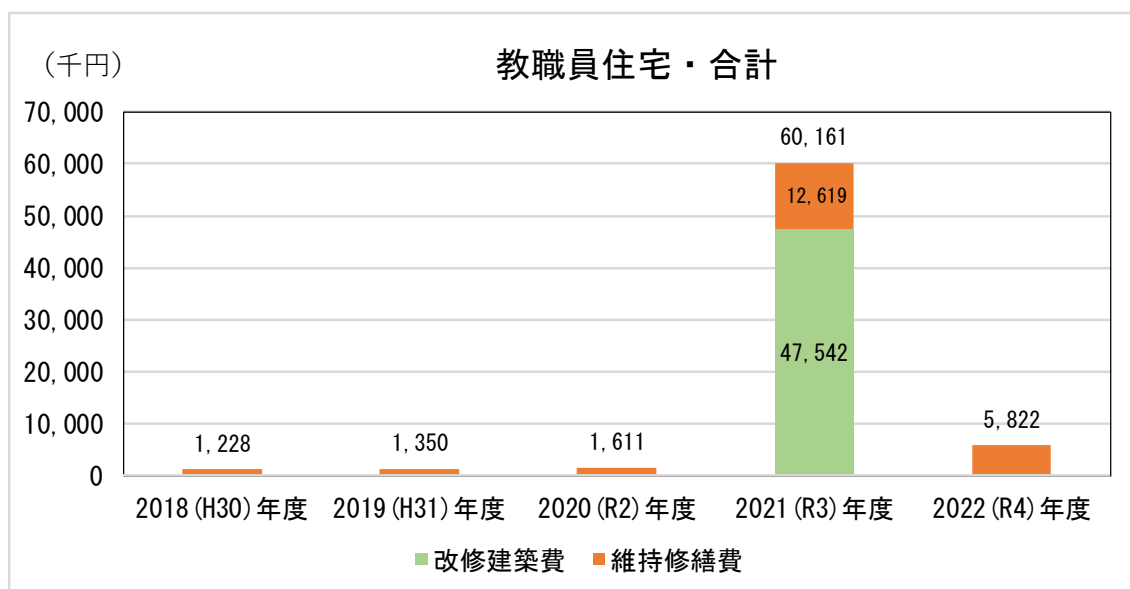


図-29 施設関連経費の推移（教職員住宅・合計）

表-16 施設関連経費の推移（教職員住宅）

【校長・教頭住宅】

単位：千円

			2018(H30)年度	2019(H31)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度
網走小学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費	72	4	4	88	
	教頭住宅	改修建築費 維持修繕費		30	134	35	
中央小学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費	110	77		30	36
	教頭住宅	改修建築費 維持修繕費	143	135		46	64
西小学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費	33			13	
	教頭住宅	改修建築費 維持修繕費	85				
呼人小中学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費		10	263		
	小学校 教頭住宅	改修建築費 維持修繕費	240		81	100	5
	中学校 教頭住宅	改修建築費 維持修繕費			25	18	7
南小学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費	36	5		44	
	教頭住宅	改修建築費 維持修繕費	90	165	160	47	
潮見小学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費				23,782	68
	教頭住宅	改修建築費 維持修繕費			31	23,760	145
東小学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費				2,167	
	教頭住宅	改修建築費 維持修繕費			13	2,247	32
白鳥台小学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費	35		31	67	2,283
	教頭住宅	改修建築費 維持修繕費	47	81	187	63	2,283
西が丘小学校	校長住宅	改修建築費 維持修繕費		49	12		
	教頭住宅	改修建築費 維持修繕費			4	12	

【教員住宅】

単位：千円

			2018(H30)年度	2019(H31)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度
向陽ヶ丘地区教員住宅1	1棟2戸	改修建築費 維持修繕費	128	150	215		7
向陽ヶ丘地区教員住宅2	1棟4戸	改修建築費 維持修繕費	31	316	250	120	524
卯原内地区教員住宅1	1棟4戸	改修建築費 維持修繕費					
卯原内地区教員住宅2	1棟4戸	改修建築費 維持修繕費	170	141	172	7,308	480
藻琴地区教員住宅1	1棟4戸	改修建築費 維持修繕費		178	28		
藻琴地区教員住宅2	1棟4戸	改修建築費 維持修繕費	11	9			
藻琴地区教員住宅3	1棟2戸	改修建築費 維持修繕費					97

4. 学校施設等整備の基本的な方針等

4-1 学校施設等整備の基本的方針

今後の学校施設等整備については、従来の事後保全的な改修や建替え中心の施設整備から、長寿命化改修や部位改修等による予防保全的な施設整備を行うことで、施設の長寿命化を図ります。

長寿命化改修は、工事費の縮減や工期の短縮が図れ、加えて廃棄物や二酸化炭素の排出量を抑制するなどのメリットがあるほか、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化に有効であると考えられます。

ただし、「構造体の劣化が著しく改修に多額の費用がかかる」「施設の規模や配置等に問題がある」などの場合は、状況に応じた適切な整備を行う必要があります。

4-2 目標使用年数、改修周期の設定

① 目標使用年数の設定

- ・ RC造の学校施設の法定耐用年数は47年^(注1)となっていますが、これは税務上、減価償却費を算定するためのものです。物理的な耐用年数はこれより長く、60年程度または技術的には100年以上持たせるような長寿命化も可能^(注2)であると言われています。
- ・ また「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」では、適切な維持管理による強度確保を前提に「70～80年程度」と記述されています。
- ・ 以上のことから、RC造は原則建築後80年まで建物を使用することを目標に、長寿命化改修等によって建物の性能の向上・回復を図っていきます。

② 改修周期の設定

- ・ 原則として、概ね建築後20年程度が経過した時期に原状回復のための改修を行い、目標使用年数の中間である40年が経過した時期には機能向上を図る長寿命化改修を実施、その後は改築までの期間に再度原状回復のための改修を行います。（次頁図参照）
- ・ 躯体の健全性や部位別の劣化状況に応じて、上記の改修周期を適宜調整することで、トータルコストの縮減を図ります。
- ・ また、構造体の寿命に比べて、設備機器や内外装などは概ね20年～30年程度が標準的な更新周期であることから、劣化状況等を考慮して適切な時期に更新していきま

(注1)：減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）

(注2)：「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会、昭和63年）

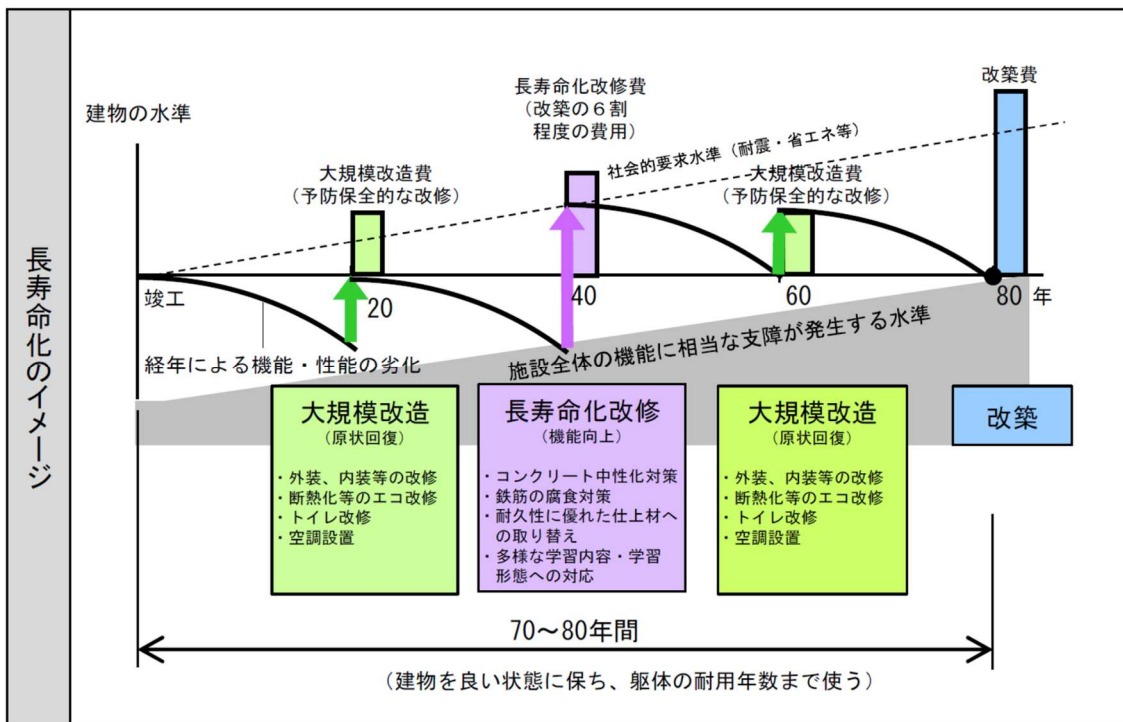
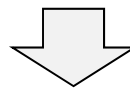
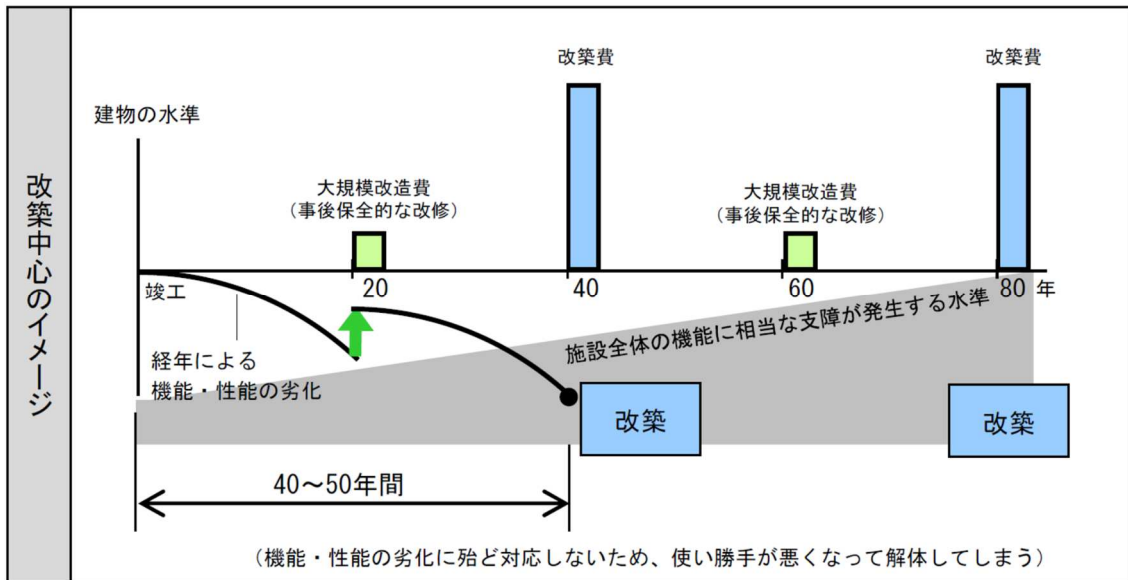


図-30 長寿命化と改修周期のイメージ

出典：「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」（文部科学省、平成 27 年 4 月）

5. 学校施設等整備の実施計画

5-1 改修等の優先順位と実施計画

① ライフサイクルコストの算出

ライフサイクルコストを算出するにあたり、主な改修内容は現状の整備レベルをベースに更新時期や劣化状況を鑑みて行うものとしします。

これまでの維持更新方針は、定期的な修繕をほとんど行わず、劣化がかなり進んだ状態で建物の寿命より早い時期に改築を行うこととなっていました。長寿命化改修は、それぞれの部位で劣化や損傷が起きる前に、必要な時期に定期的な修繕を行い、建物の劣化を防ぎ、建物の寿命を延ばします。

2024（令和6）年度から2053（令和35）年度の30年間で必要な改修費用を算出すると、長寿命化改修を行った場合、小学校が約224億円、中学校が約98億円となり、学校教育施設としては約322億円となります。また、学校給食施設の改修費用は約5億円、教職員住宅は約10億円となります。

以上のことから、30年間に必要な改修費用は総体で約337億円となります。

② 改修等の優先順位

本計画対象施設の建物（屋根・屋上、外壁、内装仕上）、電気設備、機械設備の劣化状況を調査した結果、老朽化が著しく、早急に改修を必要とする施設が存在していることが分かりました。

このため、該当する施設においては、施設の改築等も含め、不具合箇所の早期修繕を図ることとします。また、建築後30年以上を経過している施設は、今後の見通しなどを踏まえ、施設の最適化や社会的ニーズに対応した長寿命化改修について建築後40年目を目途に実施することを基本に検討します。

なお、長寿命化の際には、それぞれの部位の耐用年数は異なりますが、補助金の活用や改修の効率性などを総合的に勘案して、改修内容を検討することとします。

③ 改修等の実施計画

施設ごとにおける改修費用と実施年度は次表のとおりです。

表-17 改修等の実施計画（小中学校及び調理場）

(千円)

No.	施設名称	建築年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度
1	網走小学校	1976				1,379,515		739,106				
2	中央小学校	2001								379,173	143,638	
3	西小学校	1974		1,249,438								148,595
4	呼人小中学校	1996										
5	南小学校	1974			1,452,716							630,737
6	潮見小学校	1980							1,867,264	381,305		218,959
7	東小学校	1985									960,975	
8	白鳥台小学校	2000							287,174			
9	西が丘小学校	2003										270,784
小学校合計			0	1,249,438	1,452,716	1,379,515	0	739,106	2,154,438	760,478	1,104,613	1,269,075
10	第一中学校	1990										
11	第二中学校	1987										
12	第三中学校	1976					1,517,416	381,718				
13	第四中学校	1986								781,495		
14	第五中学校	1992										
中学校合計			0	0	0	0	1,517,416	381,718	0	781,495	0	0
15	桂ヶ岡地区共同調理場	2013										4,234
16	向陽ヶ丘地区共同調理場	2001								16,235		
17	西小学校給食調理場	1974		34,549								
18	南地区共同調理場	1982									25,209	
19	潮見地区共同調理場	1980							48,285			
20	西部地区共同調理場	2003										13,165
調理場合計			0	34,549	0	0	0	0	48,285	16,235	25,209	17,399

(千円)

No.	施設名称	建築年	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			2034年度	2035年度	2036年度	2037年度	2038年度	2039年度	2040年度	2041年度	2042年度	2043年度
1	網走小学校	1976				344,882		184,777				
2	中央小学校	2001								1,516,688	574,545	
3	西小学校	1974	141,714	170,647	183,781							73,751
4	呼人小中学校	1996				1,595,654						
5	南小学校	1974			363,182							157,685
6	潮見小学校	1980							466,817	128,995		54,740
7	東小学校	1985									254,653	
8	白鳥台小学校	2000							1,148,677			
9	西が丘小学校	2003										1,083,127
小学校合計			141,714	170,647	546,963	1,940,536	0	184,777	1,615,494	1,645,683	829,198	1,369,303
10	第一中学校	1990	1,694,891									
11	第二中学校	1987		1,931,670								
12	第三中学校	1976	126,359				379,356	95,431				
13	第四中学校	1986								195,377		
14	第五中学校	1992			849,939							
中学校合計			1,821,250	1,931,670	849,939	0	379,356	95,431	0	195,377	0	0
15	桂ヶ岡地区共同調理場	2013										4,234
16	向陽ヶ丘地区共同調理場	2001								64,935		
17	西小学校給食調理場	1974		8,638								
18	南地区共同調理場	1982									25,209	
19	潮見地区共同調理場	1980							12,073			
20	西部地区共同調理場	2003										52,656
調理場合計			0	8,638	0	0	0	0	12,073	64,935	25,209	56,890

表-17 改修等の実施計画（小中学校及び調理場・つづき）

(千円)

No.	施設名称	建築年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	30年間 合計
			2044年度	2045年度	2046年度	2047年度	2048年度	2049年度	2050年度	2051年度	2052年度	2053年度	
1	網走小学校	1976				344,882		184,777					3,177,939
2	中央小学校	2001								379,173	143,638		3,136,855
3	西小学校	1974	141,714	170,647	45,947							73,751	2,399,985
4	呼人小中学校	1996				398,916							1,994,570
5	南小学校	1974			363,182							157,685	3,125,187
6	潮見小学校	1980						466,817	103,744			54,740	3,743,381
7	東小学校	1985									243,849		1,459,477
8	白鳥台小学校	2000						287,174					1,723,025
9	西が丘小学校	2003										270,784	1,624,695
小学校合計			141,714	170,647	409,129	743,798	0	184,777	753,991	482,917	387,487	556,960	22,385,114
10	第一中学校	1990	423,724										2,118,615
11	第二中学校	1987		482,920									2,414,590
12	第三中学校	1976	31,590			221,554	222,076	31,157					3,006,657
13	第四中学校	1986								195,377			1,172,249
14	第五中学校	1992			212,487								1,062,426
中学校合計			455,314	482,920	212,487	221,554	222,076	31,157	0	195,377	0	0	9,774,537
15	桂ヶ岡地区共同調理場	2013										76,175	84,643
16	向陽ヶ丘地区共同調理場	2001								16,235			97,405
17	西小学校給食調理場	1974		8,638									51,825
18	南地区共同調理場	1982									88,425		138,843
19	潮見地区共同調理場	1980							12,073				72,431
20	西部地区共同調理場	2003										13,165	78,986
調理場合計			0	8,638	0	0	0	0	12,073	16,235	88,425	89,340	524,133

表-17 改修等の実施計画（教職員住宅（注1））

（千円）

No.	施設名称	建築年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度
21	網走小学校校長住宅	1988					19,992					
22	網走小学校教頭住宅	1988					17,170					
23	中央小学校校長住宅	1982			4,940							
24	中央小学校教頭住宅	1983				4,293						
25	西小学校校長住宅	1982			4,940							
26	西小学校教頭住宅	1983				4,293						
27	呼人小中学校校長住宅	1995										
28	呼人小学校教頭住宅	1995										
29	呼人中学校教頭住宅	1995										
30	南小学校校長住宅	1986			19,757							
31	南小学校教頭住宅	1983				4,293						
32	潮見小学校校長住宅	2022										
33	潮見小学校教頭住宅	2022										
34	東小学校校長住宅	1984		19,757								
35	東小学校教頭住宅	1984		17,170								
36	白鳥台小学校校長住宅	2000										
37	白鳥台小学校教頭住宅	2000										
38	西が丘小学校校長住宅	1991						19,992				
39	西が丘小学校教頭住宅	1998										
40	第一中学校校長住宅	1981		4,940								
41	第一中学校教頭住宅	1990						17,170				
42	第二中学校校長住宅	1988					19,992					
43	第二中学校教頭住宅	1987				17,170						
44	第三中学校校長住宅	1975										
45	第三中学校教頭住宅	1975										
46	第四中学校校長住宅	1985			17,170							
47	第四中学校教頭住宅	1981		4,293								
48	第五中学校校長住宅	1992							20,227			
49	第五中学校教頭住宅	1992							17,170			
50	向陽ヶ丘地区教員住宅1	1987								32,693		
51	向陽ヶ丘地区教員住宅2	1988								61,858		
52	つくしヶ地区教員住宅	1980		64,445								
53	卯原内地区教員住宅1	1982						64,445				
54	卯原内地区教員住宅2	1983							64,445			
55	藻琴地区教員住宅1	1984									66,562	
56	藻琴地区教員住宅2	1985										66,562
57	藻琴地区教員住宅3	1986					32,222					
教職員住宅合計			0	110,605	46,807	62,271	57,154	101,607	101,842	94,551	66,562	66,562

（注1）：木造で築50年を超える建物はグレー表記としています。

表-17 改修等の実施計画（教職員住宅（注1）・つづき）

（千円）

No.	施設名称	建築年	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			2034年度	2035年度	2036年度	2037年度	2038年度	2039年度	2040年度	2041年度	2042年度	2043年度
21	網走小学校校長住宅	1988										
22	網走小学校教頭住宅	1988										
23	中央小学校校長住宅	1982										
24	中央小学校教頭住宅	1983										
25	西小学校校長住宅	1982										
26	西小学校教頭住宅	1983										
27	呼人小中学校校長住宅	1995	19,992									
28	呼人小学校教頭住宅	1995	17,405									
29	呼人中学校教頭住宅	1995	17,170									
30	南小学校校長住宅	1986										
31	南小学校教頭住宅	1983										
32	潮見小学校校長住宅	2022				4,646						
33	潮見小学校教頭住宅	2022				4,646						
34	東小学校校長住宅	1984										
35	東小学校教頭住宅	1984										
36	白鳥台小学校校長住宅	2000		19,992								
37	白鳥台小学校教頭住宅	2000		19,286								
38	西が丘小学校校長住宅	1991										
39	西が丘小学校教頭住宅	1998		19,286								
40	第一中学校校長住宅	1981										
41	第一中学校教頭住宅	1990										
42	第二中学校校長住宅	1988										
43	第二中学校教頭住宅	1987										
44	第三中学校校長住宅	1975										
45	第三中学校教頭住宅	1975										
46	第四中学校校長住宅	1985										
47	第四中学校教頭住宅	1981										
48	第五中学校校長住宅	1992										
49	第五中学校教頭住宅	1992										
50	向陽ヶ丘地区教員住宅1	1987										
51	向陽ヶ丘地区教員住宅2	1988										
52	つくしヶ丘地区教員住宅	1980										
53	卯原地区教員住宅1	1982										
54	卯原地区教員住宅2	1983										
55	藻琴地区教員住宅1	1984										
56	藻琴地区教員住宅2	1985										
57	藻琴地区教員住宅3	1986										
教職員住宅合計			54,567	58,564	0	9,292	0	0	0	0	0	0

（注1）：木造で築50年を超える建物はグレー表記としています。

表-17 改修等の実施計画（教職員住宅（注1）・つづき）

（千円）

No.	施設名称	建築年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	30年間 合計
			2044年度	2045年度	2046年度	2047年度	2048年度	2049年度	2050年度	2051年度	2052年度	2053年度	
21	網走小学校校長住宅	1988											19,992
22	網走小学校教頭住宅	1988											17,170
23	中央小学校校長住宅	1982											4,940
24	中央小学校教頭住宅	1983											4,293
25	西小学校校長住宅	1982											4,940
26	西小学校教頭住宅	1983											4,293
27	呼人小中学校校長住宅	1995											19,992
28	呼人小学校教頭住宅	1995											17,405
29	呼人中学校教頭住宅	1995											17,170
30	南小学校校長住宅	1986											19,757
31	南小学校教頭住宅	1983											4,293
32	潮見小学校校長住宅	2022				18,581							23,227
33	潮見小学校教頭住宅	2022				18,581							23,227
34	東小学校校長住宅	1984											19,757
35	東小学校教頭住宅	1984											17,170
36	白鳥台小学校校長住宅	2000											19,992
37	白鳥台小学校教頭住宅	2000											19,286
38	西が丘小学校校長住宅	1991											19,992
39	西が丘小学校教頭住宅	1998											19,286
40	第一中学校校長住宅	1981											4,940
41	第一中学校教頭住宅	1990											17,170
42	第二中学校校長住宅	1988											19,992
43	第二中学校教頭住宅	1987											17,170
44	第三中学校校長住宅	1975											0
45	第三中学校教頭住宅	1975											0
46	第四中学校校長住宅	1985											17,170
47	第四中学校教頭住宅	1981											4,293
48	第五中学校校長住宅	1992											20,227
49	第五中学校教頭住宅	1992											17,170
50	向陽ヶ丘地区教員住宅1	1987											32,693
51	向陽ヶ丘地区教員住宅2	1988					15,465						77,323
52	つくしヶ丘地区教員住宅	1980			16,112								80,557
53	卯原地区教員住宅1	1982				16,112							80,557
54	卯原地区教員住宅2	1983						16,112					80,557
55	薬琴地区教員住宅1	1984					16,641						83,203
56	薬琴地区教員住宅2	1985						16,641					83,203
57	薬琴地区教員住宅3	1986			8,056								40,278
教職員住宅合計			0	0	24,168	53,274	32,106	32,753	0	0	0	0	972,685

（注1）：木造で築50年を超える建物はグレー表記としています。

6. 学校施設等改修計画の継続的運用方針

6-1 情報基盤の整備と活用

学校施設等を適正に管理するには、各施設の基本情報や図面、過去の改修・修繕履歴、劣化情報など現状把握に努める必要があります。

本計画を運用するにあたっては、施設整備台帳の点検や改修後の更新により、常に最新の施設状況を把握し、基本情報として活用します。

6-2 推進体制

学校施設は、児童生徒の活動の場のみならず、地域交流の場や災害時には避難所としても利用されます。そのため、日常だけではなく、災害時においても十分な安全性を有することが求められます。

学校施設等の所管課である学校教育課が、本計画を含む学校施設等のマネジメントを進めていくことを基本としますが、他分野施設との複合化や連携など分野横断的な検討が必要とされる場合には、市長部局の関連部署と連携しながら推進していくこととします。

また、施設の安全性の確保や長寿命化を図るためには、定期的な点検を行うことが重要なため、建築資格者による12条点検や、その他法令に基づく点検を実施していくこととします。

6-3 フォローアップ

本計画に基づき、効果的に学校施設等の整備を進めていくためには、PDCAサイクルを確立することが重要となります。

また、本計画は、長期を見据えた今後の学校施設等の整備時期や項目について検討したものにありますが、各年度の予算検討において、個別の事業費や実施時期を精査するとともに、事業の進捗状況や施設の劣化状況、学校施設等を取り巻く環境変化等に応じて、本計画の見直しを図ります。

6-4 今後の課題

本市では、人口減少・少子化の進展に伴い児童生徒数は、30年前と比較し半減しており、今後も少子化がさらに進むことが予想されます。

学校教育法施行規則では、小中学校の規模の標準は、12学級以上18学級以下とされていますが、特別な事情があるときはこの限りでないと弾力的なものとなっています。

また、義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令において、通学距離は小学校で概ね4km以内、中学校で概ね6km以内を基準としています。

文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適性配置等に関する手引き」で示す学校規模の適正化に関する基本的な考え方では、「教育的な観点」と「地域コミュニティの核としての性格への配慮」を踏まえた検討が必要とされています。

学校は、教育のために設置されている建物ですが、一方で防災や地域の交流の場など様々な機能を有し、学校を中心に地域活動が実施されることもあり、地域のシンボリックな存在としての側面もあります。

今後の児童生徒数や本計画を踏まえながら、子どもたちにとってより望ましい教育環境の充実など、多角的・多面的な視点を持ちながら、本市における学校施設等の在り方について検討を進めていかなければなりません。

網走市学校施設等改修計画

令和 6 年 3 月 発行

発 行 網 走 市 教 育 委 員 会
編 集 学 校 教 育 部 学 校 教 育 課
〒093-8555 網走市南6条東3丁目
TEL : 0152-67-5395
FAX : 0152-45-1404
<http://www.city.abashiri.hokkaido.jp/>